



ユーザーズガイド ー応用編ー



TimeTracker FXのアプリケーション構成

TimeTracker FXの各アプリケーションの概要をご紹介します。

ユーザによって利用する
ツールが決まります



タイムシート



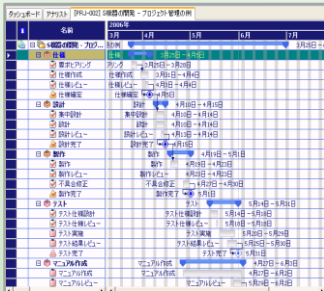
(実績入力)

直感的なI/Fで
リアルタイムに
工数・実績管理を
することが可能

- 工数入力
- 進捗、成果量報告
- 割り当て作業の計画確認

作業担当者

プランナー

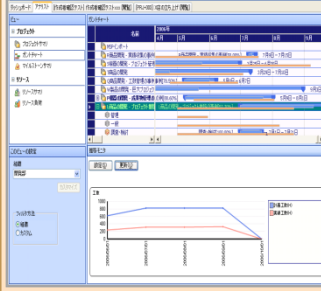


(計画作成)
(進捗・実績管理)

現場指向の、
柔軟な計画作成や
進捗管理を
することが可能

- 計画作成
- 進捗・実績管理
- コスト管理

アナリスト



(分析・モニタリング)

複数プロジェクトの
状況を横断的に
管理することが可能

- 複数プロジェクトの
概況及び進捗確認
- リソース負荷管理

ダッシュボード



(分析・モニタリング)

現場の状況を、
いつでもモニタリング
することが可能

- 工数入力モニタ
- プロジェクト推移モニタ
- プロジェクトモニタ

ピボット分析



(分析・モニタリング)

期間やプロジェクトを
自由に選択して、
工数をピボット集計
することが可能

- 工数のピボット分析

上級管理者


プロジェクトマネージャ



記載内容(機能&画面イメージなど)は、予告なく変更する場合があります。

TimeTracker FX 3の新機能(1)

TimeTracker FX 3では計画作成や分析など以下の機能が追加されました。


 「基礎編」とあるものは、[ユーザーズガイド 基礎編]をご参照ください。

Excelの表からWBSを作成

Excelで作成した表をコピー＆ペーストするだけでWBS構造を自動作成します。
期間や工数、メンバの割り当てなども反映できるのでWBS作成が簡単になります。

➤ 計画を再利用する(Excelからのコピー)

... 基礎編 p.17



多彩なリンク設定

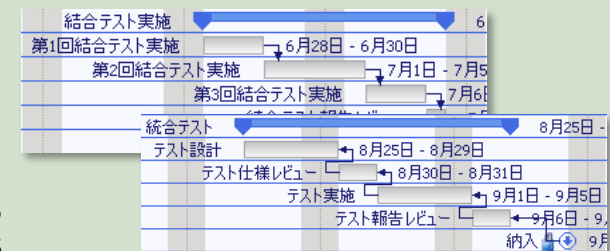
マイルストーンやタスクの固定、納期から逆算して計画を立てるバックワードなど
リンクの種類の拡充やリンク間隔の設定と固定ができるようになりました。
現場ならではのスケジューリングを支援します。

➤ 作業間の依存関係(リンク)を定義する

... p.15

➤ 作業間の依存関係(リンク)を定義する - バックワード計画

... p.16



クイックレポートがさらに便利に

プランナーのクイックレポートで、実績工数に加えて計画工数の集計ができるようになりました。計画工数と実績工数を並べて表示することもできます。
また、タイムシート・プランナーとも集計項目が最大16個まで設定可能になり、
最大16色の表示に対応しました。

➤ 実績工数を分析する

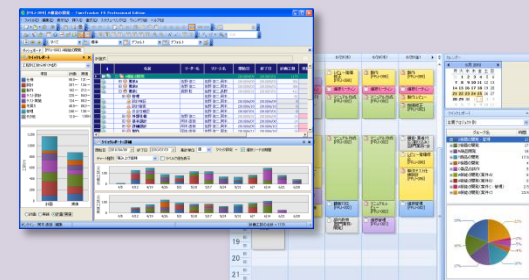
... 基礎編 p.45

➤ 実績の集計値と内訳を可視化する


... p.56

➤ 予実の差異を確認する

... p.58



TimeTracker FX 3の新機能(2)

TimeTracker FX 3では実績入力についての機能も強化され、さらに使いやすくなりました。  「基礎編」とあるものは、[ユーザーズガイド 基礎編]をご参照ください。

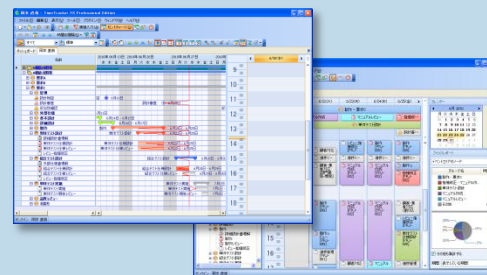
計画を確認しながら工数入力

工数入力をするタイムシートにガントチャートを新搭載。
タイムシート上で自分に関係するタスクやプロジェクトの計画が確認できます。
常に計画を意識しながら作業を進めることができます。
計画を見ながら工数を入力することも可能です。

- タイムシートに個人用のガントチャートを表示する
- 今週の作業予定を確認しながら工数を入力する

... 基礎編 p.41

... 基礎編 p.42

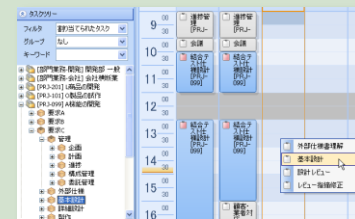


タスクパッケージをドロップして工数入力

タイムシートの工数入力がさらに簡単になりました。
タスクパッケージをドラッグ&ドロップするだけで、その下のタスクをメニューで一覧表示。
クリックすれば入力完了です。

- 工数を入力する

... 基礎編 p.28



使いやすさをさらに強化

ガントチャート上でドラッグして直観的にスケジュールを設定したり、
タスクやタスクパッケージなどノードの種類を変更できるようになるなど、
使いやすさにさらに磨きがかかりました。

- WBSをファイルにエクスポート・インポートする
- ドラッグによりスケジュールを直感的に編集する
- ノードの種類を変更する

... 基礎編 p.17

... 基礎編 p.19

... p.27, p.28



TimeTracker FX 3.1の新機能

TimeTracker FX 3.1ではMicrosoft ProjectやNotesとの連携など、さらに便利になりました。

「基礎編」とあるものは、[ユーザーズガイド 基礎編]をご参照ください。

Microsoft Project との連携

Microsoft のプロジェクトファイルがTimeTracker FX 上で閲覧可能になりました。
WBSをインポートすることもできます。

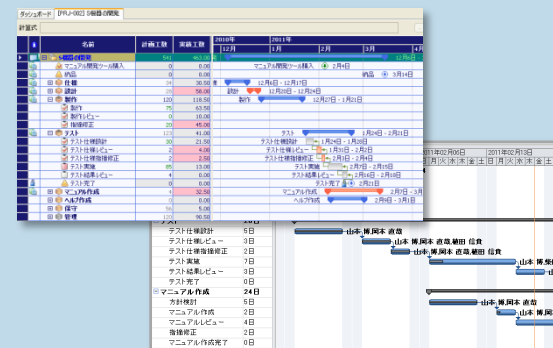
また、TimeTracker FX のプロジェクトをエクスポートしてMicrosoft Project上で閲覧できます。
Microsoft Project から移行しやすくなるとともに、TimeTracker FXをお持ちでない関係者との間でプロジェクト情報が共有しやすくなりました。

- Microsoft Project からWBSをインポートする
- Microsoft Project でデータを閲覧する
- Microsoft Project のプロジェクトデータを閲覧する

... 基礎編 p.18

... p.51

... p.52

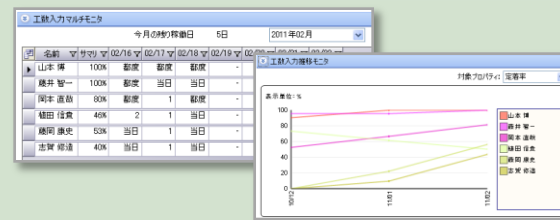


工数入力の定着状況を確認

TimeTracker FX を運用して効果を発揮するためには、継続的な工数入力が必要です。
そこで、工数入力の定着状況をチェックするためのモニタを用意しました。
定着状況がダッシュボードで簡単に確認できます。

- 定着モニタを使う

... p.73



使いやすさの追求と機能の熟成

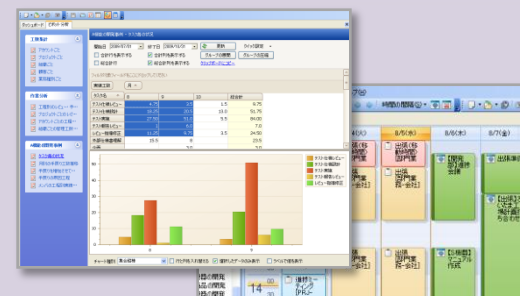
WBSで表示する数値列の内容に適した書式が設定できるようになりました。
また、Notesからの予定インポートやピボット分析のデータやグラフがコピーが可能になるなど、ご要望に応え一段と使いやすくなっています。

- Notesから予定をインポートする
- ピボット分析の表示内容をグラフで確認する
- フィールドの書式設定を活用する

... 基礎編 p.36

... 基礎編 p.90

... p.32



ユーザーズガイドー応用編ー

本書は、TimeTracker FX プランナーによる計画作成及び進捗管理のための高度な機能や、タイムシートでスケジュールを確認しながら工数を入力する方法、分析・モニタリングを行うためのプランナーのクイックレポート、アナリスト、ダッシュボード及びピボット分析の操作方法を説明します。以下に本書で説明する主な内容を紹介します。

計画作成のための高度な機能

- ・豊富な計画作成支援機能
- ・カスタマイズによる柔軟な計画作成
- ・Excelにデータをコピー

P.8～

進捗・実績管理のための高度な機能

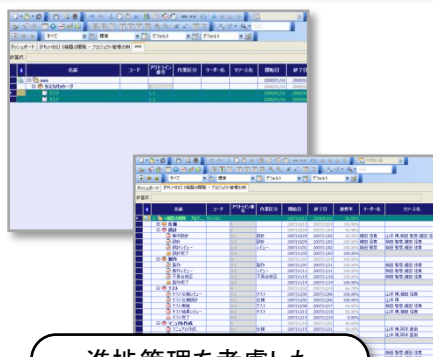
- ・計画の履歴管理
- ・高度な進捗率の設定
- ・カスタマイズによる柔軟な進捗管理

P.37～

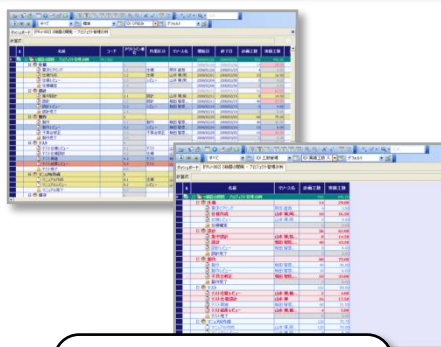
分析・モニタリングのための高度な機能

- ・業務状況を工数で視覚化
- ・複数業務・メンバーの状況把握
- ・業務状況・工数状況のモニタリング
- ・ピボット分析による工数集計

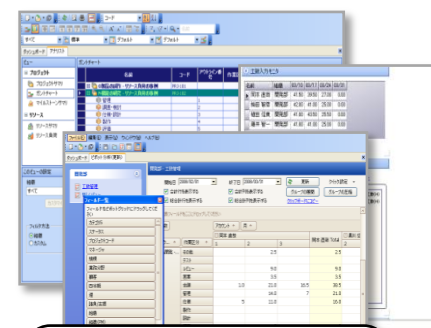
P.53～



進捗管理を考慮した
プロジェクト計画や
各機能をより使い込む
方法を説明します



現場にあった
進捗管理の方法や
進捗情報を見易くする
方法を説明します



入力された実績などを元に
プロジェクトの状況把握や
集計・分析を行う方法を
説明します



本書の見方

本書に出てくるアイコンなど、本書の見方を説明します。

隣接タスクの

項目

ページ内で説明する項目です。
詳細な手順などは、同じ色の説明枠で紹介しています。

選択フィールドのフィールド値と決定方法を、上方向・下方向へまとめてコピーします。

オートフィル

同じ設定内容が続く場合に
使うと便利だよ

1. コピーするフィールドを右クリックして「コピーしたい」範囲にドラッグ&ドロップします(①)。
2. 値または決定方法をコピーします(②)。

コメント
知っておくと便利なワンポイントなどを紹介しています。

子ノードをすべてコピーする

アイコン
以下の内容を紹介しています。

- …補足情報です。
- …注意が必要な内容です。
- …項目内の応用です。

1. コピーするフィールドを、右クリックしながら選択します。
2. Shiftキーを押しながら、タスクパッケージヘッダドラッグします(③)。
3. ドロップすると、タスクパッケージに含まれるすべての子ノードにコピーします(④)。

イメージ番号
説明枠の内容に該当するイメージです。
説明枠内の数字(①・②など)と対応しています。

名前	リソース名
要求ヒヤリング	岡本 直島 越田 信貴
仕様作成	岡本 直島 越田 信貴
仕様レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
仕様確定	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書作成	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
タスク	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴

名前	リソース名
要求ヒヤリング	岡本 直島 越田 信貴
仕様作成	岡本 直島 越田 信貴
仕様レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
仕様確定	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書作成	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
タスク	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴

名前	リソース名
要求ヒヤリング	岡本 直島 越田 信貴
仕様作成	岡本 直島 越田 信貴
仕様レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
仕様確定	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書作成	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
タスク	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴

名前	リソース名
要求ヒヤリング	岡本 直島 越田 信貴
仕様作成	岡本 直島 越田 信貴
仕様レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
仕様確定	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計レビュー	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書作成	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
設計書	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴
タスク	柴田 智彦 岡本 直島 越田 信貴



— 計画作成のための高度な機能 —



計画作成のための高度な機能

豊富な計画作成支援機能

- プロジェクト計画を複数名で同時編集する
- 稼働日を考慮した計画作成をする
- タスクの開始日・終了日を自動設定する
- 作業間の依存関係(リンク)を定義する
- フィールド値の決定方法をコピーする
- プロジェクト設定をインポートする
- ステータスバーを使いこなす
- コストを管理する

カスタマイズによる柔軟な計画作成

- FX-WBS機能を使ってWBSを作成する
- ノードの種類を変更する
- 計算式を使って計画工数を算出する

Excelにデータをコピー

- 計画テーブルのデータをExcelにコピーする

複数メンバがプロジェクトを同時に編集する

豊富な計画作成支援機能

タスクパッケージ毎に計画を編集するメンバを分担し、同時に計画の編集ができます。

! Professional Edition のみの機能です。

数人でプロジェクトの編集を
しようと思うんですが...

タスクパッケージ単位で
同時編集ができるよ

プロジェクトを開く

プロジェクトを選択してください。

フィールド毎にグループ分けするときは、ここにフィールド名をドラッグします

コード	プロジェクト名	マネージャ	組織	開始日	終了日	ステータス	チェックアウト
PRJ-0	R商品の開発	岡本 直哉	開発部	2009/08/10	2010/01/01	移動中	編集可能
PRJ-0	S機器の開発	岡本 直哉	開発部	2009/08/17	2009/11/16	移動中	編集可能
PRJ-0	X店の立ち上げ	大野 一郎	営業部	2009/08/08	2010/04/09	移動中	編集可能
PRJ-0	T商品の開発	植田 信貴	開発部	2009/08/08	2009/11/27	移動中	編集可能
PRJ-0	Q商品の開発	志賀 修造	開発部	2009/09/07	2010/01/14	移動中	編集可能
PRJ-0	W製品の開発	志賀 修造	開発部	2009/01/15	2010/01/14	移動中	編集可能
PRJ-0	P機器の開発	志賀 修造	開発部	2009/09/14	2010/01/14	移動中	編集可能
PRJ-0	A機能の開発	岡本 直哉	開発部	2009/07/26	2009/12/28	移動中	岡本 直哉

対象

☐ 管理プロジェクト(M) ☐ 担当プロジェクト(B) ☒ すべて

☐ バージョンを指定して開く(V) ☐ 閲覧モードで開く(R) ☒ ノードを指定して開く(N) ①

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

ノードを指定して開く

②

- 仕様
- 設計 - 藤井 智一さんが編集中
- 製作
- テスト
- ② マニュアル作成
- 保守
- 管理
- その他

リーダーのノードのみチェックする 全てのチェックを外す

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

他のメンバが編集集中の
タスクパッケージは
選択できません

1. [プロジェクトを開く]ダイアログでプロジェクトを選択し、[ノードを指定して開く] (①)をチェックして[OK]をクリックします。
2. [ノードを指定して開く]ダイアログで編集するタスクをチェックし(②)、[OK]をクリックします。

① タスクパッケージ単位で編集・閲覧が可能のため、複数のメンバが同時に計画テーブルの編集をすることができます。

② アイコンの状態は以下ようになります。



ワンポイント活用法

部分編集にすることで、計画テーブルを開く時間の短縮や、計画テーブルの同時編集が可能になります。

タスクが多いプロジェクトを
編集する場合に有効だね

作業を行う対象となる日(営業日など)を、TimeTracker FXでは稼働日と表現しています。

ここでは稼働日の設定方法について説明します。



プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 カスタムフィールド定義

プロジェクト名(N) S機器の開発 - プロジェクト管理の例

コード(O) PRJ-002

マネージャ(M) 岡本 直哉 ① マネージャの変更(P)...

開始日(S) 2007/08/25 稼働日の設定(W)...

終了日(E) 2008/01/24 プロジェクトの終了(X)

現在のバージョン 3 リソース負荷の計算対象とする(R)

作成者 大野 一郎

作成日時 2005/11/24 22:25

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

稼働日の設定

特定日の設定(S)

② 曜日の設定(W)

☒ 月曜
☒ 火曜
☒ 水曜
☒ 木曜
☒ 金曜
☐ 土曜
☐ 日曜

③

2007年11月							2007年12月							2008年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	9	10	11	12	13	14	15	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	16	17	18	19	20	21	22	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	23	24	25	26	27	28	29	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30		30	31						27	28	29	30	31		

2008年2月							2008年3月							2008年4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9	2	3	4	5	6	7	8	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	9	10	11	12	13	14	15	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	16	17	18	19	20	21	22	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29		23	24	25	26	27	28	29	26	27	28	29	30	1	2
							30	31						3	4	5	6	7	8	9

④ 既定値(D) 稼働日(R) 休日(N)

⑤ システム定義に戻す(A)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

1. [プロジェクトの設定]ダイアログで[一般]を選択し、[稼働日の設定] (①)をクリックします。
2. [曜日の設定] (②)でチェックした曜日を、プロジェクト内で既定となる稼働日に設定します。
3. 日単位で設定を行う場合は、カレンダーから特定日を選択し、設定する内容 (③)をクリックします。

- ④ [既定値] (④)をクリックすると、[曜日の設定] (②)で指定された稼働日になります。
- ⑤ [システム定義に戻す] (⑤)をクリックすると、Administratorで設定されているシステム全体の稼働日設定で上書きします。

稼働日を考慮した計画を作成する

豊富な計画作成支援機能

プロジェクト計画を作成したものの、開始日や終了日が休日になっていては不便です。

またタスク毎にカレンダーを確認しながら設定していくのも手間がかかります。

このような場合に、開始日や終了日を稼働日に合わせる便利な機能を紹介します。



開始日・終了日を稼働日に合わせる



入力済みの[開始日]・[終了日]には適用されません。

名前	開始日	終了日
設計	2007/11/30	2007/12/27
集中設計	2007/11/30	2007/12/04
設計	2007/12/05	2007/12/19
設計レビュー	2007/12/20	2007/12/26
設計完了	2007/12/27	2007/12/27
製作	2007/12/22	2008/02/24

特定日の設定(S)

2007年12月

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

「開始日」・「終了日」フィールドへの入力も自動的に調節されるよ

1. [開始日・終了日を稼働日に合わせる]ボタン(①)をクリックします。
2. ガントチャート上から、ガントバーで開始日・終了日を変更します(②)。
3. 開始日・終了日を休日に設定しようとする、自動的に稼働日に調節されます(③)。
(この例では休日にあたる、2007/12/22～2007/12/24の期間(④)のいずれかに変更しようとした。)



[開始日・終了日を稼働日に合わせる]を無効に設定し、上記と同様の操作をすると、稼働日以外の休日(④)に開始日・終了日を設定できるようになります。

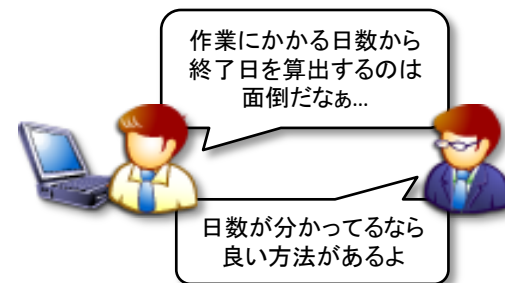
開始日・終了日の自動設定

豊富な計画作成支援機能

タスクのスケジュールを[開始日]・[終了日]に入力する方法のほか、[開始日]・[計画工数]を決定するだけで、期間を自動的に決定する事ができます。



Professional Edition のみの機能です。



操作方法

	名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日	仕様		2007/11/26	2007/12/14	62	
	要求ヒアリング	岡本 直哉	2007/11/26	2007/11/27	14	
	仕様作成	岡本 直哉	2007/11/30	2007/12/05	32	
	仕様レビュー	岡本 直哉	2007/12/06	2007/12/07	16	
	仕様確定		2007/12/14	2007/12/14		



1. [開始日](①)・[計画工数](②)を設定します。
2. [必要日数]が自動算出されます。
[必要日数]の[決定方法]は、初期値で[計画工数から計算](③)になっています。
3. [終了日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定すると、[必要日数]から算出された日付が設定されます(④)。



[必要日数]の対象になるのは、稼働日のみです。

必要日数の計算

自動計算される[必要日数]には、以下のルールがあります。

リソース無し

1日8時間として、[計画工数]/8で計算します。
小数点以下は、切り上げます。

計画工数	必要日数
7	$7/8 = 0.875 = 1$
16	$16/8 = 2$

リソースあり

リソース内で最大の[計画工数]/8から計算します。
小数点以下は、切り上げます。

計画工数	必要日数
10 7	$10/8 = 1.25 = 2$
20 22	$22/8 = 2.75 = 3$

期間の自動設定を使った活用例

豊富な計画作成支援機能

自動設定を使って、期間を設定した利用例を紹介します。

終了日を自動設定

リソースは決まっているから
投入可能な工数で終了日を決めよう

名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日 仕様	山本 博,岡本 直哉	2009/08/24	2009/09/02	44	6
仕様ヒアリング	岡本 直哉	2009/08/24	2009/08/24	4	1
仕様作成	山本 博,岡本 直哉	2009/08/28	2009/09/02	30	3
仕様レビュー	山本 博,岡本 直哉	2009/09/02	2009/09/02	7	1
指摘修正	山本 博,岡本 直哉	2009/09/02	2009/09/02	3	1

① [必要日数]の[決定方法]は、[計画工数から計算]になっています。

1. [開始日]・[リソース名]・[計画工数]を設定します。
2. [終了日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定します(①)。

開始日を自動設定

終了日は決まっているから
計画工数を調節しながら
開始日を決めたいな

名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日 仕様	山本 博,岡本 直哉	2009/08/24	2009/09/02	44	7
仕様ヒアリング	岡本 直哉	2009/08/24	2009/08/24	4	1
仕様作成	岡本 直哉	2009/08/24	2009/09/01	30	4
仕様レビュー	山本 博,岡本 直哉	2009/09/02	2009/09/02	7	1
指摘修正	山本 博	2009/09/02	2009/09/02	3	1

② [必要日数]の[決定方法]は、[計画工数から計算]になっています。

1. [終了日]・[リソース名]・[計画工数]を設定します。
2. [開始日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定します(②)。

全工程の計画期間を自動決定

名前	開始日	終了日	計画工数	必要日数
SS機器の開発	2007/12/17	2007/12/17	76	8
仕様	2007/12/17	2007/12/17	20	3
仕様ヒアリング	2007/12/17	2007/12/17	6	1
仕様作成	2007/12/17	2007/12/17	40	1
仕様レビュー	2007/12/17	2007/12/17	4	1
仕様確定	2007/12/17	2007/12/17	0	0
設計	2007/12/17	2007/12/17	6	5
集中設計	2007/12/17	2007/12/17	8	1
設計	2007/12/17	2007/12/17	40	3
設計レビュー	2007/12/17	2007/12/17	8	1
設計完了	2007/12/17	2007/12/17	0	0

③ [必要日数]の[決定方法]は、[計画工数から計算]になっています。

1. [開始日]・[計画工数]を設定します。
2. [終了日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定します。
3. タスクを工程順にリンクで繋ぐと(③)、期間の前後関係を自動的に調節します(④)。



作業間の依存関係(リンク)を定義する

豊富な計画作成支援機能

ノード間に依存関係(リンク)を定義することで、より実際の計画を作成できます。計画変更の際のメンテナンスも簡単になります。

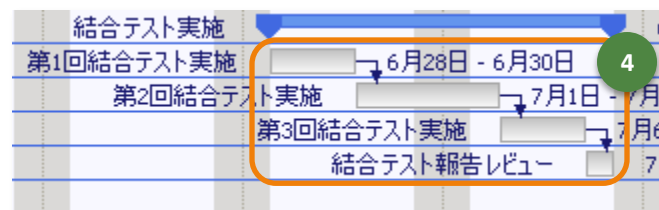
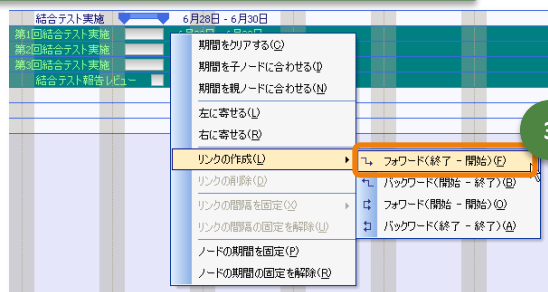
ここでは、リンク活用の代表的なケースを紹介します。

開始日を起点に作業間のリンクを定義する



1. ガントチャートを表示状態にします。
2. 起点となるノードを選択します。
3. 選択したままドラッグし、リンク先ノード(後続ノード)のガントチャートにドロップします(①)。
4. ノード間にリンクが設定され、計画期間の前後関係が自動的に調整されます(②)。

3ノード以上の間にリンクを設定する



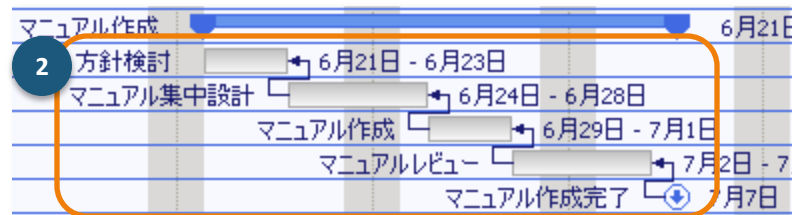
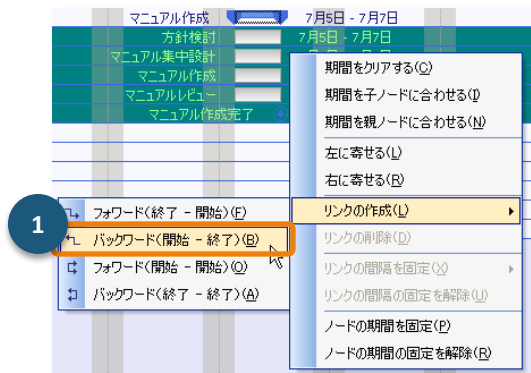
1. ガントチャートを表示状態にします。
2. リンクに含めるノードをすべて選択します。
3. 右クリックし、コンテキストメニューから[リンクの作成]-[フォワード(終了 - 開始)]を選択します(③)。
4. 上のノードから順にリンクが作成され、前のノードを起点に期間が自動的に調整されます(④)。

作業間の依存関係(リンク)を定義する－バックワード計画

豊富な計画作成支援機能

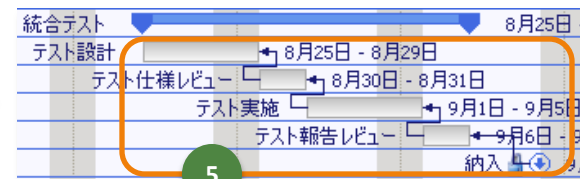
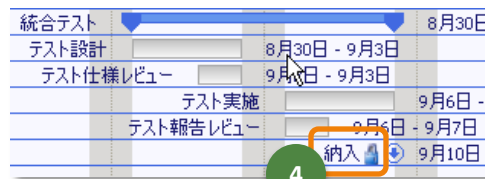
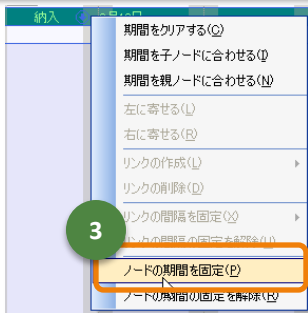
納期が決まっていて、そこから計画を前方向に作成していく計画立案方法(バックワード計画))について紹介します。

納期を起点にバックワードで計画を立てる



1. ガントチャートを表示状態にします。
2. リンクに含めるノードをすべて選択します。
3. 右クリックし、コンテキストメニューから[リンクの作成]-[バックワード(開始 - 終了)]を選択します(①)。下のノードから順にリンクが作成され、後のノードを起点に期間が自動的に調整されます(②)。

納期を固定にし、計画変更時に動かないようにする



1. 納期(バックワード計画の起点となっているノード)を選択します。
2. 右クリックし、コンテキストメニューから[ノードの期間を固定]を選択します(③)。
3. ガントチャートに鍵のアイコンが表示されます(④)。
4. リンクに含めるノードをすべて選択します。
5. 右クリックし、コンテキストメニューから[リンクの作成]-[バックワード(開始 - 終了)]を選択します。
6. リンクが作成されます。前タスクの期間を後ろにずらしても、納期が勝手に変更されなくなります(⑤)。

フィールド値の決定方法をコピーする

豊富な計画作成支援機能

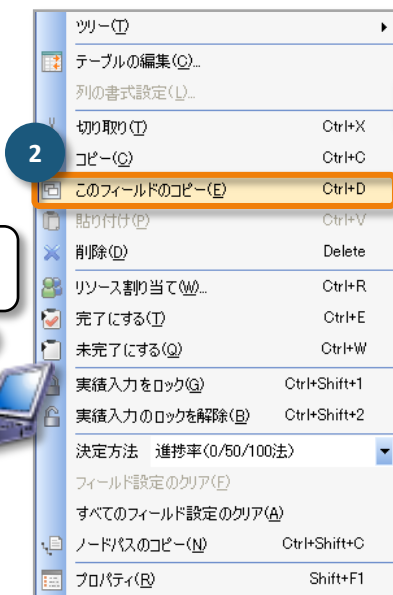
フィールド単位で、フィールド値の決定方法のコピーと貼り付けができます。

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

	名前	進捗率	進捗率の決定方法
日	S機器の開発 - プロジェクト...	53.30%	進捗率(加重平均)
日	仕様	5.90%	進捗率(加重平均)
	要求ヒアリング	50.00%	進捗率(0/50/100法)
	仕様作成	0.00%	ユーザー入力値
	仕様レビュー	100.00%	進捗率(0/50/100法)
	仕様確定	100.00%	ユーザー入力値
日	設計	100.00%	進捗率(加重平均)
	集中設計	100.00%	進捗率(リソース平均)
	設計	100.00%	進捗率(0/50/100法)

1



[オートフィル]とは
違うんだな

ワンポイント活用法

連続していないノードに、
一度に同じ値を設定したい
場合に便利です。

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

	名前	進捗率	進捗率の決定方法
日	S機器の開発 - プロジェクト...	55.20%	進捗率(加重平均)
日	仕様	41.20%	進捗率(加重平均)
	要求ヒアリング	0.00%	進捗率(リソース平均)
	仕様作成	46.67%	進捗率(リソース平均)
	仕様レビュー	100.00%	進捗率(リソース平均)
	仕様確定	100.00%	ユーザー入力値
日	設計	100.00%	進捗率(加重平均)
	集中設計	100.00%	進捗率(リソース平均)
	設計	100.00%	進捗率(0/50/100法)

決まったフィールドだけ
コピーしたいな

[このフィールドのコピー]を
使えばいいよ

1. コピーをしたいフィールドを選択し(①)、コンテキストメニューの「このフィールドのコピー」(②)をクリックします。
(この例では集中設計の「進捗率」フィールドを選択)
2. コピー先のタスクを選択し、「貼り付け」を実行します(③)。
3. フィールド値の決定方法がコピーされます。

この例では「進捗率」のフィールド値の決定方法を表示する
「進捗率の決定方法」(④)もコピーされています。

プロジェクト設定をインポートする

豊富な計画作成支援機能

プロジェクト設定をインポートすることで、プロジェクトに設定された様々な情報を再利用できます。
プロジェクト設定の再利用を行うことで、計画作成工数の節約や管理指標の均一化につながります。



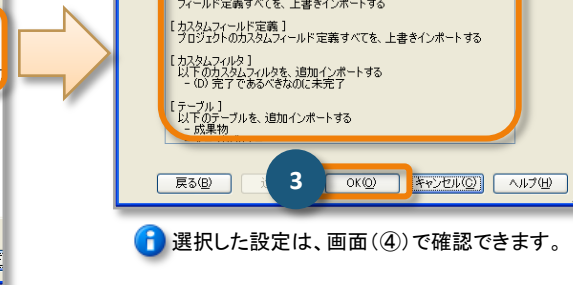
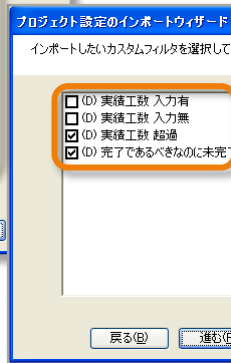
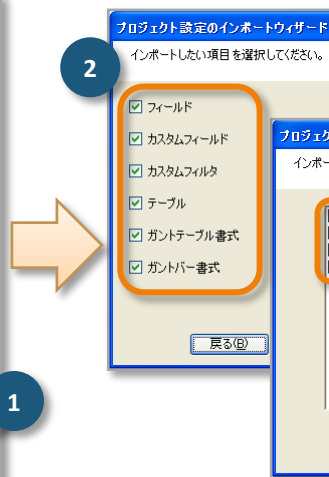
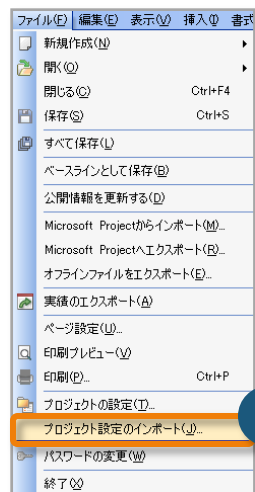
Professional Edition のみの機能です。

インポートの対象

項目	概要
フィールド	デフォルトの、フィールド値の決定方法をインポートします。 インポート元は[プロジェクトの設定]－[フィールド定義]です。
カスタムフィールド	カスタムフィールドの設定をインポートします。
カスタムフィルタ	カスタムフィルタをインポートします。
テーブル	テーブル定義をインポートします。
ガントテーブル書式	ガントテーブル書式をインポートします。
ガントバー書式	ガントバー書式をインポートします。

① [フィールド]・[カスタムフィールド]のインポートが行えるのは、[プロジェクト設定のインポート]のみです。

② [カスタムフィルタ]・[テーブル]・[ガントテーブル書式]・[ガントバー書式]は、それぞれ個別にインポート・エクスポートできます。



④ 選択した設定は、画面(④)で確認できます。

1. [ファイル]－[プロジェクト設定のインポート](①)でウィザードを表示します。
2. インポート元のプロジェクトを選択します。
3. ウィザードに従って、詳細項目を選択していきます(②)。
4. 最後のページで[OK](③)をクリックすると、インポートが実行されます。

ステータスバーを使いこなす

豊富な計画作成支援機能

選択したフィールドの情報が、ステータスバーに表示されます。

オートカルク

選択ノードの特定フィールドの値を自動算出し、表示します。
プランナーの画面右下(①)を右クリックし、設定します。



設定項目	概要	設定内容
計算方法	算出するための計算方法を設定します。	・なし ・合計 ・合計/160 ・合計/1,000 ・個数
フィルタ	算出対象になるノードの種類を設定します。	・すべて ・タスク ・タスクパッケージ ・マイルストーン
フィールド	算出の元になるフィールドを設定します。	・計画工数 ・実績工数 ・計画成果量 ・実績成果量 ・計画コスト ・実績コスト ・カスタムフィールド 名前が設定されている、カスタムフィールドのみです。
クリップボードにコピー	[オートカルク]で算出された内容をクリップボードにコピーします。	—

フィールド値の決定方法の表示

選択されたフィールドの、[フィールド値の決定方法]を表示します(②)。

ワンポイント活用法

取得したい情報に合わせて、
[計算方法]を設定しましょう。

作業報告や委託時に
規模が瞬時にわかるな

- ・作業規模の把握(人月) ... [合計/160]
- ・作業数の把握(タスク数) ... [個数]
- ・作業ごとのコストの把握(金額) ... [合計]、[合計/1000]

40.60%	128	75.75 マニュアルの作成...	
40.00%	120	70.00	
50.00%	8	5.75	
0.00%	0	0.00	

フィールド値の決定方法: ユーザー入力値

計画工数の合計 = 120

プロジェクトのコスト管理をする場合に、必要な設定を行います。

メンバ毎にコスト単価を設定することで、プロジェクトの任意のレベルでコスト管理ができます。



計画コスト

メンバに設定された[コスト単価]と、リソース毎の[計画工数]から算出されます。
[計画工数]が設定されていない場合、[計画コスト]は0になります。

設定手順

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 カスタムフィールド定義

プロジェクトメンバ(M)

フィールド毎にグループ分けするときは、ここにフィールド名をドラッグ

コード	名前	組織	権限	コスト単価
002	山本 博	開発部		¥3,000
003	藤井 智一	開発部	計画編集	¥7,000
005	柴田 智彦	開発部		¥3,000
008	岡本 直哉	開発部		¥7,000
009	植田 信貴	開発部		¥4,000

追加(A)... 削除(D) 権限(P)... グループ(G) ①
コスト単価(U)... システム定義に戻す(R) すべて展開 すべて圧縮

標準コスト単価(E) ③ ¥3,000 全てシステム定義に戻す(S)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)



仕様作成 のリソース設定

メンバ(M):

フィールド毎にグループ分けするときは、ここにフィールド名をドラッグします

リーダー	割り当	計画工数	名前	役職	組織
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	20	002 山本 博	担当	開発部
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		003 藤井 智一	部長	開発部
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		005 柴田 智彦	担当	開発部
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	10	008 岡本 直哉	部長	開発部
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		009 植田 信貴	リーダー	開発部

②

ノードの計画工数 30
リソース計画工数の合計 30

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

すべて選択(S) 選択行の割り当て 割り当て(A) 解除(R) 選択行の計画工数 平均化(V) 一括設定(E) すべて展開 すべて圧縮

1. [プロジェクトの設定]ダイアログの[メンバ]を選択します。
2. プロジェクト独自のコストを設定する場合は、右のボタン(①)で設定します。
3. タスクの[計画工数](②)を設定します。



[標準コスト単価](③)はリソースが割り当てられていない場合の、[計画コスト]算出の基準になります。

計画コストの算出方法

豊富な計画作成支援機能

計画コストの算出例を紹介します。

リソース割り当てあり

リーダー	割り当	計画工数	名前	コスト単価
	<input checked="" type="checkbox"/>	20	山本 博	¥3,000
	<input type="checkbox"/>		藤井 智一	0
	<input type="checkbox"/>		柴田 智彦	0
	<input checked="" type="checkbox"/>	10	岡本 直哉	¥7,000
	<input type="checkbox"/>		植田 信貴	0



名前	リソース名	計画工数	計画コスト
5機器の開発 - プロジェ...		612	¥2,707,000
仕様		34	¥158,000
要求ヒアリング	岡本 直哉	4	¥28,000
仕様作成	山本 博, 岡本 直哉	30	¥130,000
仕様レビュー	山本 博, 岡本 直哉	0	¥0

$$(\text{¥3,000} \times 20) + (\text{¥7,000} \times 10)$$

リソース割り当て無し

005	柴田 智彦	開発部
008	岡本 直哉	開発部
009	植田 信貴	開発部

標準コスト単価(円) 全てシス

ノードの計画工数

リソース計画工数の合計



名前	リソース名	計画工数	計画コスト
テスト		102	¥349,000
テスト仕様レビュー	山本 博, 植田 信貴	2	¥7,000
テスト仕様設計		16	¥48,000
テスト実施	柴田 智彦, 植田 信貴	80	¥280,000
テスト結果レビュー	山本 博, 植田 信貴		¥14,000

$$\text{¥3,000} \times 16$$

ワンポイント活用法

マイルストーンの[計画コスト]に値を設定することで、人員コスト以外で掛かった経費の算出ができます。

タスクの[計画コスト]に含めないレンタル料や発注費のことだね

[計画工数]で算出できないコストですね

実際の現場に合わせた、柔軟なWBSの定義を利用したプロジェクト計画を作成する仕組み、FX-WBSについて説明します。

 Professional Edition のみの機能です。

計画の初期で
詳細が決まっていない場合も
FX-WBSなら計画が作れるよ

名前	開始日	終了日	進捗率	計画工数	実績工数		
開発	2009/08/10	2009/11/16	64.10%	639	428.50		
開発ツール...	2009/10/09	2009/10/09	100.00%	0	0.00		
	2009/11/16	2009/11/16	0.00%	0	0.00		
	2009/08/10	2009/08/21	75.20%	40	30.50	日本 直哉	山本 博, 岡本 直
設計	2009/08/24	2009/08/28	81.80%	44	58.00	山本 博	山本 博, 柴田 智彦
集中設計	2009/08/24	2009/08/26	100.00%	8	11.50	山本 博	山本 博, 柴田 智彦
設計	2009/08/24	2009/08/26	100.00%	20	30.00	山本 博	山本 博, 柴田 智彦
設計レビュー	2009/08/27	2009/08/28	75.00%	8	5.50	山本 博	山本 博, 柴田 智彦
指摘修正	2009/08/27	2009/08/28	25.00%	8	11.00	山本 博	山本 博, 柴田 智彦
製作	2009/08/31	2009/09/25	58.00%	120	118.50	柴田 智彦	柴田 智彦, 植田 智彦
内製部品	2009/08/31	2009/09/11	64.20%	0	118.50	柴田 智彦	柴田 智彦, 植田 智彦
製作			80.00%	0	63.50	柴田 智彦	柴田 智彦, 植田 智彦
製作レビュー			75.00%	0	10.00	柴田 智彦	柴田 智彦, 植田 智彦
指摘修正			37.50%	0	45.00	柴田 智彦	柴田 智彦, 植田 智彦
外製部品	2009/09/07	2009/09/25	51.70%	0	0.00		
製作			80.00%	0	0.00		
製作レビュー			75.00%	0	0.00		
指摘修正			0.00%	0	0.00		
テスト	2009/09/28	2009/10/20	52.40%	123	24.50	山本 博	山本 博

3 詳細計画の実績(積み上げ)が
計画とずれたため
警告の赤表示になっています

2 計画(タスクパッケージ)に
実績が積み上がっています

1

3

2

従来タスク単位で細かく入力していた計画や進捗を、その上のタスクパッケージでも入力できるようにし、任意の粒度で管理できるようにした仕組みです。

主な特徴として、以下のことが行えます。

- 計画は大まかに作成し(①)、工数実績は詳細に管理する(②)
- 全体計画と詳細計画のずれを許容し、警告を表示する(③)
- 各フィールド(列)ごとの計算方法を自由に設定する

大まかな計画から詳細計画を作成する

カスタマイズによる柔軟な計画作成

FX-WBSを使った計画作成を、実際の現場で行われる手順を例にして見てみましょう。

ここでは大まかな計画の作成をしてから、詳細な計画の作成をしています。

大まかな計画作成(マネージャ)

プロジェクトマネージャは、プロジェクトの契約やこれまでの実績を元に、大まかなプロジェクト計画を作成します。

1 大まかな工程と
マイルストーンを設定します

2 [計画工数]を設定します

3 自動的に[計画コスト]が
計算されます

大体のスケジュールと
[計画コスト]が決まったぞ

i [リソース]を割り当てなくても、[標準コスト単価]で[計画コスト]が算出されます。

i	名前	リーダー名	リソース名	開始日	終了日	計画工数	計画コスト
日	5機器の開発			2007/12/14	2007/12/27	168	¥625,000
日	仕様	岡本 直哉	山本 博,岡...	2007/12/14	2007/12/17	32	¥160,000
日	仕様確定			2007/12/17	2007/12/17	0	¥0
日	設計	山本 博	山本 博,柴...	2007/12/18	2007/12/20	64	¥213,000
日	設計完了			2007/12/20	2007/12/20	0	¥0
日	製作	柴田 智彦	柴田 智彦,...	2007/12/21	2007/12/27	72	¥252,000
日	製作完了			2007/12/27	2007/12/27	0	¥0

詳細計画作成(リーダー)

作業リーダーが、工程の詳細な作業(タスク)の「洗い出し」・「見積り」・「スケジュール」を作成します。

4 具体的な作業(タスク)を洗い出し
リソース割当てをします

5 これまでの実績を基に
[計画工数]及び期間を設定します

マネージャの計画だと
短いんだよね...

i 親ノード-子ノード間で、計画に矛盾が発生した場合は、警告アイコン  が表示されます。

i	名前	リーダー名	リソース名	開始日	終了日	計画工数	計画コスト
日	5機器の開発			2007/12/14	2007/12/27	168	
日	仕様	岡本 直哉	山本 博	2007/12/14	2007/12/17	32	
日	要求ヒアリング			2007/12/14	2007/12/14	12	¥84,000
日	仕様作成	山本 博	山本 博,...	2007/12/14	2007/12/17	24	¥120,000
日	仕様レビュー	山本 博	山本 博,...	2007/12/18	2007/12/18	2	¥10,000
日	仕様確定			2007/12/18	2007/12/18	0	¥0
日	設計	山本 博	山本 博,柴...	2007/12/18	2007/12/20	64	¥213,000
日	設計完了			2007/12/20	2007/12/20	0	¥0
日	製作	柴田 智彦	柴田 智彦,...	2007/12/21	2007/12/27	72	¥252,000
日	製作完了			2007/12/27	2007/12/27	0	¥0

計画レビュー(マネージャ・リーダー)

マネージャとリーダー間で、[計画工数]やスケジュールの調整を行い、業務を開始します。

今回は要求が
増えているので

よし
わかった

i	名前	リーダー名	リソース名	開始日	終了日	計画工数	計画コスト
日	5機器の開発			2007/12/14	2007/12/27	174	¥679,000
日	仕様	岡本 直哉	山本 博,岡...	2007/12/14	2007/12/18	38	¥214,000
日	要求ヒアリング	岡本 直哉	岡本 直哉	2007/12/14	2007/12/14	12	¥84,000
日	仕様作成	山本 博	山本 博,岡...	2007/12/14	2007/12/17	24	¥120,000
日	仕様レビュー	山本 博	山本 博,岡...	2007/12/18	2007/12/18	2	¥10,000
日	仕様確定			2007/12/18	2007/12/18	0	¥0
日	設計	山本 博	山本 博,柴...	2007/12/18	2007/12/20	64	¥213,000
日	設計完了			2007/12/20	2007/12/20	0	¥0
日	製作	柴田 智彦	柴田 智彦,...	2007/12/21	2007/12/27	72	¥252,000
日	製作完了			2007/12/27	2007/12/27	0	¥0

<活用例1>実績工数の管理を重視する

カスタマイズによる柔軟な計画作成

期間内であればいつ実施してもよいが、各作業の工数は正確に把握する必要がある場合の活用例を説明します。

ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例

計算式

	名前	開始日	終了日	進捗率	計画工数	実績
	FX-WBSの活用例	2007/11/26	2008/02/14	0.00%	525	
	仕様	2007/11/26	2007/12/13	0.00%	70	
	要求ヒアリング	2007/11/26	2007/11/28	0.00%	40	0.00
	仕様作成	2007/11/29	2007/12/07	0.00%	10	0.00
	仕様レビュー	2007/12/10	2007/12/13	0.00%	8	0.00
	設計	2007/12/14	2008/01/03	0.00%	0	0.00
	D層機能設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	455	0.00
	A-1階設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	20	0.00
	A-2階設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	80	0.00
	A-3階設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	120	0.00
	B-1階設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	100	0.00
	B-2階設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	60	0.00
	B-3階設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	75	0.00
	外部仕様	2008/01/04	2008/01/17	50.00%	0	0.00
	仕様目次	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00

2

完了にする(I)
未完了にする(Q)
決定方法 親ノードの値
フィールド設定のクリア(E)
すべてのフィールド設定のクリア(A)

1

3

4

完了にする(I)
未完了にする(Q)
決定方法 子ノードの合計値
フィールド設定のクリア(E)
すべてのフィールド設定のクリア(A)

1. タスクパッケージに期間を設定します(①)。
2. タスクの期間の[決定方法]を、[親ノードの値]に設定します(②)。
3. タスクの[計画工数]に、直接工数を設定します(③)。
4. タスクパッケージの[計画工数]の[決定方法]を、[子ノードの合計値]に設定します(④)。

ワンポイント活用法

大まかな期間が分かっている場合は、タスクパッケージの期間を設定し、子ノードの期間は[親ノードの値]に設定すると良いでしょう。

期間内にやることは決まってるんだけど...



<活用例2>タスクにより異なるリソースを割り当てる

カスタマイズによる柔軟な計画作成

タスクパッケージ以下にすべて同じリソースを割り当てた後、

一部のタスクに対して異なるリソースを割り当てる場合のFX-WBS活用例を説明します。

ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例

計算式

	名前	リソース名	開始日	終了日
☐	FX-WBSの活用例		2007/11/26	2007/12/27
☐	仕様	柴田 智彦,岡本 直哉,植田 信貴,池田 美江子	2007/11/26	2007/12/27
☐	要求ヒアリング	柴田 智彦,岡本 直哉,植田 信貴,池田 美江子	2007/11/26	2007/12/27
☐	仕様作成	柴田 智彦,岡本 直哉,植田 信貴,池田 美江子	2007/11/26	2007/12/27
☐	仕様レビュー	佐野 俊二,伊藤 博昭	2007/12/10	2007/12/27
☐	設計	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2007/12/14	2008/01/03
☐	集中設計	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2007/12/14	2007/12/18
▶	設計	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2007/12/14	2007/12/27
☐	設計レビュー	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2007/12/14	2008/01/03
☐	D層機能設計	植田 信貴,矢田 五郎,高倉 智	2007/12/14	2008/02/14

1. 完了にする(I)
2. 未完了にする(Q)
3. 決定方法 親ノードの値
フィールド設定のクリア(E)
すべてのフィールド設定のクリア(A)

2. 完了にする(I)
3. 決定方法 ユーザー入力値
フィールド設定のクリア(E)
すべてのフィールド設定のクリア(A)

1. タスクパッケージ(この例では、[仕様])に[リソース名]を設定します。
2. 子ノード(この例では、[要求ヒアリング]・[仕様作成]・[仕様レビュー])の、[リソース名]の[決定方法]を[親ノードの値]に設定します(①)。
3. 違うリソースを割り当てる必要があるタスク(この例では、[仕様レビュー])を選択し、[リソース名]を設定します(②)。
4. [リソース名]を設定したタスクの、[決定方法]が[ユーザー入力値]に変更されます(③)。

ワンポイント活用法

複数を選択し、まとめて設定した後でも、個別に設定を変えることができます。より効率の良い入力方法を見つけると良いでしょう。

レビューだけは
佐野さんと伊藤さん
が実施します



<活用例3>タスク毎に進捗を細かく見たい場合

カスタマイズによる柔軟な計画作成

作業ステップを管理するようにして、タスク進捗を管理したい場合の、FX-WBSの活用例です。

ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例

計算式

作業手順(詳細工程)をタスクにしたケース

	名前	開始日	終了日	進捗率	計画工数	実績工数	リソース
1	外部仕様	2008/01/04	2008/01/17	50.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	仕様目次	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	目次レビュー	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	仕様ドラフト	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	ドラフトレビュー	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	外部仕様書	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	外部仕様書レビュー	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	指図書事項の反映	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
2	完成確認	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 智
	実装	2008/01/18	2008/02/14	45.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	タスク	2008/01/18	2008/02/14	100.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	ダッシュボード	2008/01/18	2008/02/14	100.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	メニューバー	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	ツールバー	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	エクスプローラー	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	ページエリア	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	ウィジェット	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	推移モニタ	2008/01/18	2008/02/14	0.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	プロジェクトモニタ	2008/01/18	2008/02/14	0.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信
	工数入力モニタ	2008/01/18	2008/02/14	0.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤田 信

完了にする(D)
未完了にする(Q)
決定方法 進捗率(0/50/100法)
フィールド設定のクリア(E)

作業アイテムを
タスクにしたケース

タスクパッケージ(この例では「外部仕様」・「実装」)の、
[進捗率]の[決定方法]は[加重平均]を設定しています。

1. 作業手順(①)や、作業アイテム(②)毎にタスクを作成します。
2. [進捗率]の[決定方法]を、[0/50/100法]に設定します(③)。
3. タスクの[開始日]・[終了日]の[決定方法]を、[親ノードの値]に設定します。

進捗をタスク毎に
完了・未完了に設定すると
作業ステップのような
使い方ができるよ



WBSの構成を見直す(1)

カスタマイズによる柔軟な計画作成

タスク・タスクパッケージ・マイルストーンの各ノード間で種類を変更することができます。

FX-WBSと合わせ、プロジェクトの進行状態に応じた柔軟なWBSの変更が可能です。

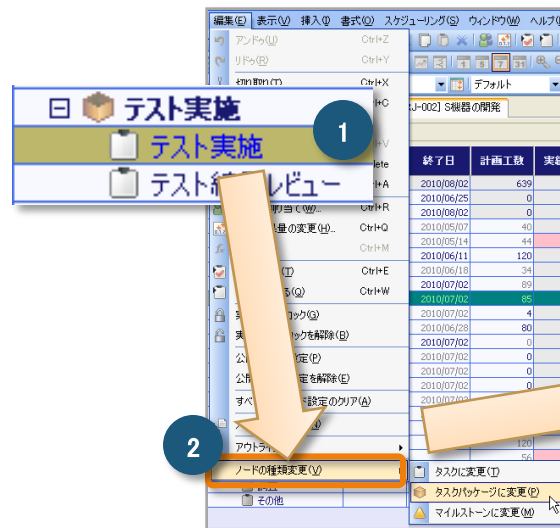
タスクを詳細化する

タスクとして定義していた作業を後で詳細化したい場合、タスクパッケージに変更することができます。

[操作方法]

1. タスクを選択します(①)。
2. [編集]メニューから[ノードの種類変更]-[タスクパッケージ]に変更]を実行します(②)。
3. 「テスト実施」タスクがタスクパッケージに変更されました(③)。この下にタスクを作成できます。

④ 選択したタスクに実績工数が存在する場合は、変更後のタスクパッケージの下に同名のタスクを作成し、そのタスクに実績工数が引き継がれます。



計画の粒度を見直したい場合にタスクやタスクパッケージを作り直す必要がないから、計画変更も簡単だよ



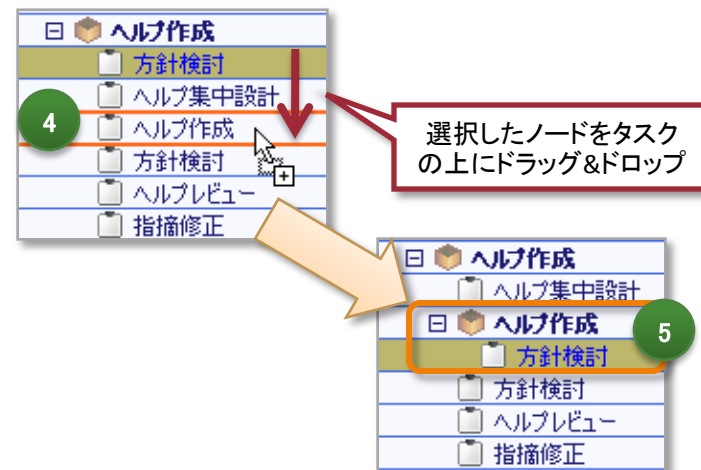
WBS操作によりタスクを自動的に詳細化する

タスクとして定義していた作業の下に既存の別のタスクやタスクパッケージを位置づけて階層化したい場合、

そのノード移動の操作だけでタスクがタスクパッケージに変更されます。上記のメニュー操作をあらかじめ行っておく必要がありません。

[操作の例] (「方針検討」タスクを「ヘルプ作成」タスクの子ノードにする)

1. 「方針検討」タスクを選択してそのまま「ヘルプ作成」タスクにドラッグ&ドロップします。(④)。
2. 「ヘルプ作成」タスクがタスクパッケージに変更され、その下階層に「方針検討」タスクが移動しました(⑤)。



タスクパッケージとして作成したノードのレベルで直接実績工数を入力したい場合は

タスクパッケージをタスクに変更します。


WBSの粒度見直しなど、プロジェクト計画の変更にもスムーズに対応できます。

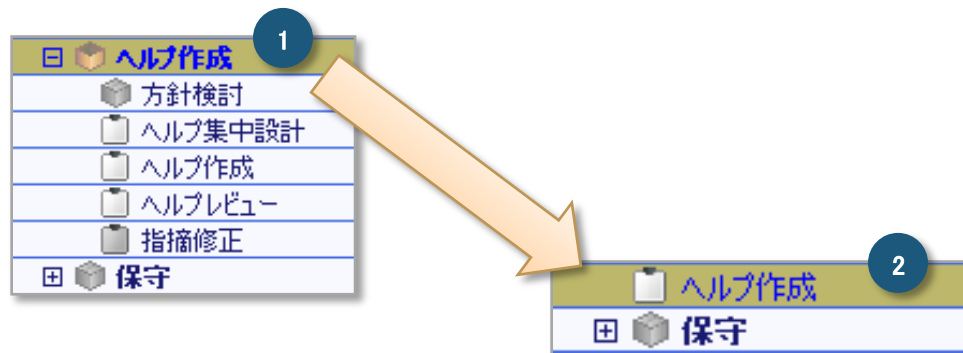
タスクパッケージをタスクにして直接実績入力対象にする

タスクパッケージとして定義していた作業をまとめて1タスクとして直接実績入力対象としたい場合、タスクに変更することができます。

[操作方法]

1. タスクパッケージを選択します(①)。
2. [編集]メニューから[ノードの種類変更]-[タスクに変更]を実行します。
3. 「ヘルプ作成」タスクパッケージがタスクに変更されました(②)。この下にあった子ノードはすべて削除されます。
4. 「ヘルプ作成」タスクパッケージはタスクに変更されたので、このノードに割り当てられたメンバは実績工数を入力することが可能です。

 選択したタスクパッケージの子ノードに実績工数が存在するタスクが含まれる場合、そのタスクパッケージをタスクに変更することはできません。



後の変更を気にせず、作業項目をとりあえずタスクパッケージとして定義しておいても大丈夫だね



カスタムフィールドとは、ユーザが任意の名称を定義して利用できるプロジェクトの属性です。

 Professional Edition のみの機能です。


カスタムフィールドには、[ノードのカスタムフィールド]と[プロジェクトのカスタムフィールド]の2種類があります。

ノードのカスタムフィールド

ユーザがノードに対して、独自に設定するフィールドです。
[テーブルの編集]ダイアログで、通常のフィールドと同様に表示の有無が選択できます。
設定は[プロジェクトの設定]－[フィールド定義](①)で行います。

以下のような用途で活用できます。


- － 数値フィールド
難易度などの各種パラメータが入力でき、計算式で活用できます。
- － 日付フィールド
チェックポイントになる日付が入力でき、ガントバーに表示できます。
- － テキストフィールド
文字列が入力でき、見積もりの根拠などメモを残しておけます。

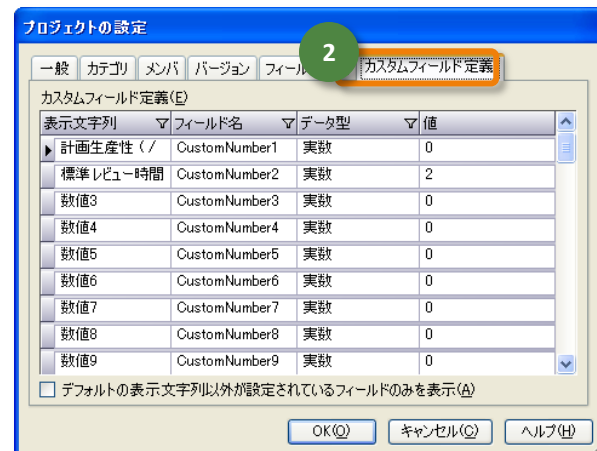
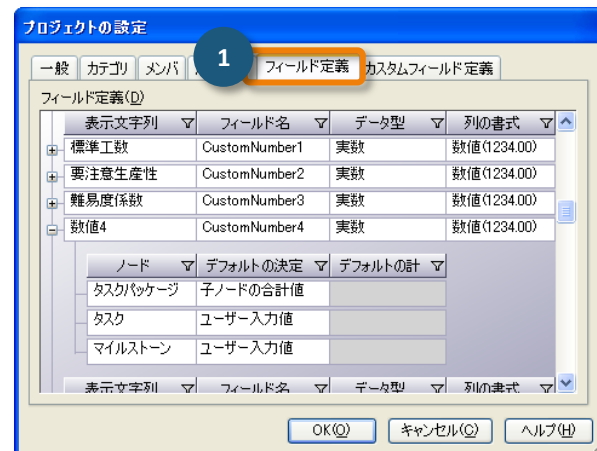
 テキストフィールドは、[キーワードフィルタ]に設定することができます。

プロジェクトのカスタムフィールド

プロジェクト独自の定義であり、ノードに設定する計算式や各種の条件式にて、その値を参照できます。
設定は[プロジェクトの設定]－[カスタムフィールド定義](②)で行います。

標準工数を設定して、計画規模と掛け合わせることで計画工数を算出するなど、[計算式]で参照できるフィールドとして活用できます。

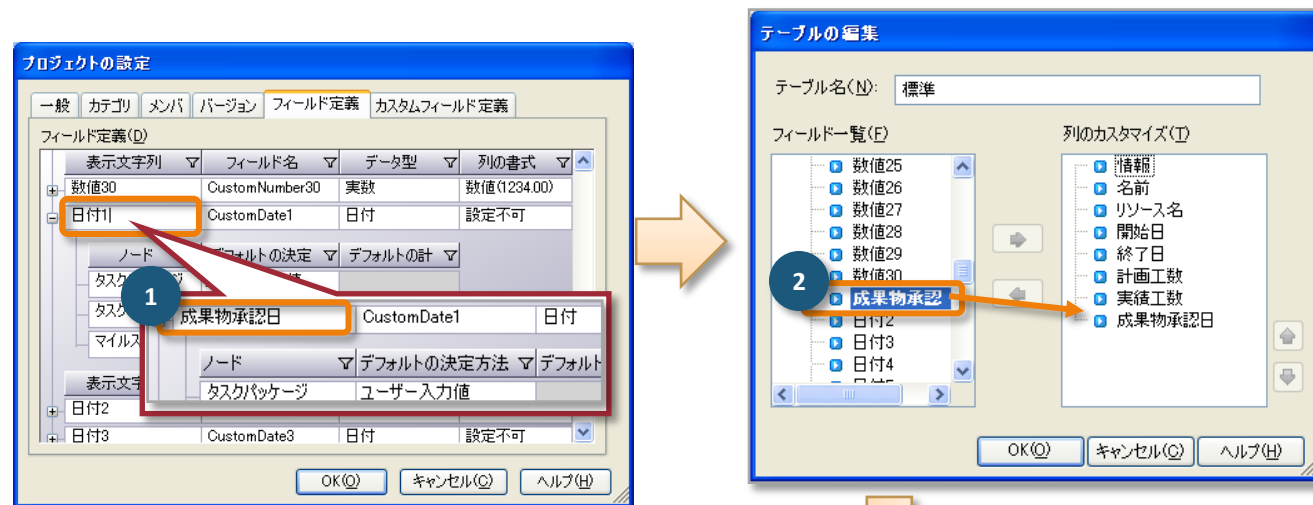
 [計算式]については、以降の項目で説明します。



ノードのカスタムフィールドを使ってみよう

カスタマイズによる柔軟な計画作成

[ノードのカスタムフィールド]を利用した例を紹介します。



追加したい内容に合わせて
[実数]・[日付]・[文字列]の
[データ型]が選べるよ



ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例 [フィルタ中]

計算式

	名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	実績工数	成果物承認日
	日 D層機能設計作成	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	455	0.00	
	日 A-1B層設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	20	0.00	2007/11/28
	日 A-2B層設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	1		
	日 A-3B層設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	100		
	日 B-1部層設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	60		
	日 B-2部層設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	75		
	日 B-3部層設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	0		
	日 機能設計完成	植田 信貴,矢田 五郎,...	2008/02/14	2008/02/14	0		
	日 外部仕様	柴田 智彦,長野 聡,高...	2008/01/04	2008/01/17	0		
	日 実装	植田 信貴,矢田 五郎,...	2008/01/18	2008/02/14	0		
	日 製作		2007/11/26	2007/11/26	0		
	日 製作		2007/11/26	2007/11/26	0		

1. [プロジェクトの設定]ー[フィールド定義]で、[日付1]の[表示文字列]を変更します(①)。(この例では、[成果物承認日]に変更しています)
2. [テーブルの編集]で、[カスタムフィールド]ー[成果物承認日]を追加します(②)。
3. 計画テーブルに[成果物承認日](③)が追加され、日付が入力できるようになります(④)。
4. 手順(3)で入力された日付はフィルタやガントテーブル書式で利用でき、承認遅れ・漏れがないかの確認で活用できます。

プロジェクトのカスタムフィールドを使ってみよう

カスタマイズによる柔軟な計画作成

[プロジェクトのカスタムフィールド]の定義を作成した例を紹介します。

ここで作成した[プロジェクトのカスタムフィールド]の定義が[計算式]で使えるようになります。

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 カスタムフィールド定義

フィールド定義(D)

表示文字列	フィールド名	データ型	列の書式
数値1	CustomNumber1	実数	数値(1234.00)
数値2	CustomNumber2	実数	数値(1234.00)
数値3	CustomNumber3	実数	数値(1234.00)
数値4	CustomNumber4	実数	数値(1234.00)
数値5	CustomNumber5	実数	数値(1234.00)
数値6	CustomNumber6	実数	数値(1234.00)
数値7	CustomNumber7	実数	数値(1234.00)
数値8	CustomNumber8	実数	数値(1234.00)
数値9	CustomNumber9	実数	数値(1234.00)
数値10	CustomNumber10	実数	数値(1234.00)

OK(Q) キャンセル(C) ヘルプ(H)

式エディタ - フィールド「計画工数 (PlannedTime)」

フィールド一覧(E)

- プロジェクト
 - 難易度
- WBSノード
 - 対象ノード
 - 計画成果量
 - 親ノード
 - 計画工数
 - 計画成果量

式(E)

演算子

四則演算

比較演算

論理演算

条件演算


数値 / その他

フィルタ設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものだけ表示する(M)

OK(Q) キャンセル(C) ヘルプ(H)

1. [プロジェクトの設定] - [カスタムフィールド定義]で、[数値1]の[表示文字列]を変更します(この例では、[難易度]に変更しています(①))。
2. [計算式]で、[式エディタ]ダイアログ(②)を開くと、[フィールド一覧]に[難易度]が表示されるようになります(③)。

 [計算式]については、以降の項目で説明します。

作成したカスタムフィールドは
フィルタやガントテーブル書式
でも使えるよ




フィールド書式設定を活用しよう

カスタマイズによる柔軟な計画作成

数値の列には、桁区切りや小数点以下の桁数など任意の書式が設定できます。

独自に定義した数値のカスタムフィールドに内容に応じた書式を設定し、さらに便利に活用してみましょう。

 カスタムフィールド以外の通常の数値フィールド(計画工数など)にも、書式が設定可能です。

フィールド書式を設定するには、以下の2通りあります。


数値の列(下図では「レビュー比率」(カスタムフィールド)を選択し、右クリックします(①)。コンテキストメニューから[列の書式設定]をクリックします(②)。



①

②

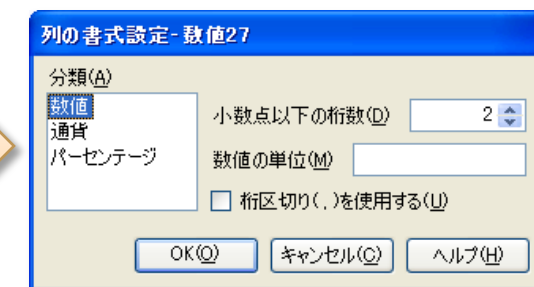
[プロジェクトの設定]ダイアログの[フィールド定義]タブで、書式を設定したいフィールドの[列の書式]列を選択します。
[列の書式]列内のボタンをクリックします(③)。



③

 Professional Edition のみの機能です。

書式を設定すると、
値の意味が分かりやすくなるね。

設定可能な書式の内容は以下の通りです。

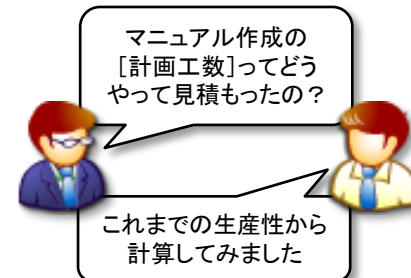
分類	設定内容
数値	小数点以下の桁数、数値の単位(文字列)、桁区切り(,)の有無が設定できます。
通貨	小数点以下の桁数、通貨記号(¥,\$)が設定できます。自動的に桁区切り(,)が設定されます。
パーセンテージ	小数点以下の桁数が設定できます。数値の後に「%」が付加されます。

計算式を使ってみよう<見積もり>

カスタマイズによる柔軟な計画作成

[計画工数]フィールドに[計算式]を設定する場合の利用例を紹介します。

基準になる生産性指標(1時間あたりの成果量)を使って[計画工数]を見積もった例を説明します。



プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 **カスタムフィールド定義**

カスタムフィールド定義(E)

表示文字列	フィールド名	データ型	値
計画生産性	CustomNumber	実数	0
要注意生産性	CustomNumber	実数	0
▶ マニュアル生産性	CustomNumber	実数	10
数値4	CustomNumber	実数	0
数値5	CustomNumber	実数	0
数値6	CustomNumber	実数	0
数値7	CustomNumber	実数	0
数値8	CustomNumber	実数	0
数値9	CustomNumber	実数	0

☐ デフォルトの表示文字列以外が設定されているフィールドのみを表示(A)

OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

1時間あたりの
マニュアル生産性として
10ページを設定

- ① カスタムフィールドで参照できるフィールドには制限があります。
[数値]で特に他のフィールドを参照しない場合は、[数値1]～[数値20]を使用してください。
- ② 参照可能なフィールドについては、[TimeTracker FX ヘルプ]をご参照ください。

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発

計算式

	名前	計画工数	実績工数	レビュー比率	進捗率
	テスト結果レビュー	4	0.00	0.00	0.00%
	テスト完了	0	0.00	0.00	0.00%
	▶ マニュアル作成	4	32.50	21.54	99.00%
	方針検討	4			
	▶ マニュアル作成	0			
	マニュアルレビュー	0			
	指摘修正	0			
	▶ マニュアル作成完了	0			

決定方法 計算式

フィールド設定のクリア(E)

式エディタ - フィールド「計画工数 (PlannedTime)」

フィールド一覧(E)

- プロジェクト
 - 計画生産性
 - 要注意生産性
 - マニュアル生産性
- WBSノード
 - 対象ノード
 - 計画成果量
 - 標準工数
 - 要注意生産性
 - 難易度係数
 - 親ノード

式(E)

OutputScalePlan / Project.CustomNumber1

演算子

四則演算: +, -, *, /, %

比較演算: ==, !=, <, <=, >, >=

論理演算: AND, OR, NOT

条件演算: 条件成立の場合、不成立の場合

フィールド設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものだけ表示する(M)

OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

[計画成果量]/[マニュアル生産性]

作成予想ページ数を
1時間あたりの生産性で
割ってるわけだね

1. 生産性の指標となる値を、[プロジェクトのカスタムフィールド]の[数値]に設定します(①)。
(この例では、[数値3]の[表示文字列]に[マニュアル生産性 (/h)]を設定しています。)
2. マニュアル作成予想ページ数を、[計画成果量]に設定します(②)。
3. マニュアル作成の[計画工数]の[決定方法]を[計算式]に設定し(③)、[式]を設定します(④)。

計算式を使ってみよう＜比較＞

カスタマイズによる柔軟な計画作成

【ノードのカスタムフィールド】に【計算式】を設定する場合の利用例を紹介します。

確認作業（レビュー等）の比率が一定の時間（標準値）以上実施されているか比較する例を説明します。



プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン **フィールド定義** カスタムフィールド定義

フィールド定義(D)

表示文字列	フィールド名	データ型	列の書式
レビュー工数	CustomNumber26	実数	数値(1234.00)
レビュー比率	CustomNumber27	実数	数値(1234.00)
数値28	CustomNumber28	実数	数値(1234.00)
数値29	CustomNumber29	実数	数値(1234.00)
数値30	CustomNumber30	実数	数値(1234.00)
日付1	CustomDate1	日付	設定不可
日付2	CustomDate2	日付	設定不可
日付3	CustomDate3	日付	設定不可
日付4	CustomDate4	日付	設定不可
日付5	CustomDate5	日付	設定不可

OK(Q) キャンセル(C) ヘルプ(H)

① [数値21]～[数値30]を使用してください。

マニュアルレビューの[実績工数]/マニュアル作成全体の[実績工数]

- ・マニュアル作成
- ・マニュアルレビュー

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発

計算式 $ActualTime / Parent.ActualTime * 100$

名前	計画工数	実績工数	レビュー比率	進捗率
テスト結果レビュー	4	0.00	0.00	0.00%
テスト完了	0	0.00	0.00	0.00%
日 マニュアル作成	32.50	21.54	99.00%	99.00%
方針	0.00	0.00	100.00%	100.00%
マニ	0.00	0.00	10.00%	10.00%
マニ	6.00	18.46	0.00%	0.00%
指摘	1.00	0.00	0.00%	0.00%
マニ	0.00	0.00	0.00%	0.00%

決定方法 計算式

フィールド設定のクリア(E)

式エディタ - フィールド「レビュー比率 (CustomNumber27)」

フィールド一覧(E) 挿入(I) 式(E)

親ノード

- 標準工数
- 要注意生産性
- 難易度係数
- エンジニアリング工数
- レビュー工数
- レビュー比率
- 計画工数
- 実績工数
- 進捗率
- 計画成果量
- 実績成果量
- 計画コスト
- 実績コスト

演算子

四則演算

比較演算

論理演算

条件演算

条件？ 成立ケース値：不成立ケース値

フィルタ設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものだけ表示する(M)

OK(Q) キャンセル(C) ヘルプ(H)

レビューが全体に占める割合(%)を
モニタ用フィールドに算出して
標準値と比較するんだね

1. モニタ用のフィールドを、【ノードのカスタムフィールド】の【数値】に設定します(①)。
(この例では、【数値21】の【表示文字列】に【レビュー比率】を設定しています。)
2. 【テーブルの編集ダイアログ】から、【カスタムフィールド】-【レビュー比率】を、計画テーブルに追加します(②)。
3. マニュアルレビューの【レビュー比率】の【決定方法】を【計算式】に設定し(③)、【式】を設定します(④)。

<参考>その他の計算式について

カスタマイズによる柔軟な計画作成

[計算式]を使う場合に知っておくと便利な機能を紹介します。


計算式バー



	名前	計画成果量	実績成果量	計画工数	実績工数	開始
	日 マニュアル作成	0	0	18	75.75	2008
	マニュアル作成	100	70	10	70.00	2008
	マニュアルレビュー	0	0	8	5.75	2008
	マニュアル完了	0	0	0	0.00	2008

[計算式]の
確認にも使えるよ



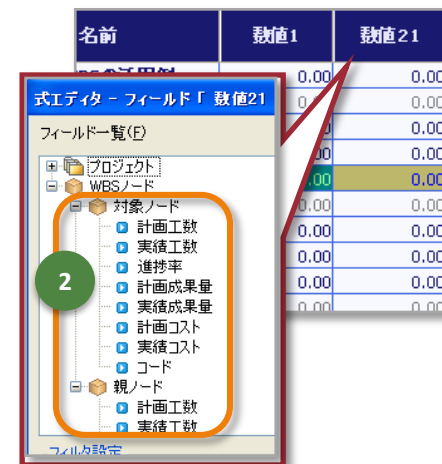
1. [フィールドの決定方法]に[計算式]が設定されているフィールドを選択すると、直接式を編集することができます(①)。
2.  をクリックすると、[式エディタ]ダイアログを開くことができます。

基本フィールドの参照

[ノードのカスタムフィールド]の[計算式]で、[基本フィールド](②)を参照する場合は、[数値21]～[数値30]を使用して下さい。

 [基本フィールド]を参照できる[ノードのカスタムフィールド]は、[数値21]～[数値30]です。
参照可能なフィールドについては、[TimeTracker FX ヘルプ]をご参照ください。

[基本フィールド]は
[数値21]～[数値30]でのみ
[計算式]参照できるんだ



名前	数値1	数値21
プロジェクト	0.00	0.00
WBSノード	0.00	0.00
対象ノード	0.00	0.00
計画工数	0.00	0.00
実績工数	0.00	0.00
進捗率	0.00	0.00
計画成果量	0.00	0.00
実績成果量	0.00	0.00
計画コスト	0.00	0.00
実績コスト	0.00	0.00
コード	0.00	0.00
親ノード	0.00	0.00
計画工数	0.00	0.00
実績工数	0.00	0.00

他のアプリケーションへデータをコピーする

Excelにデータをコピー

コピー&ペーストの操作で、計画テーブルのデータを他のアプリケーションに貼り付けることができます。

ここでは計画テーブルのデータをExcelへコピーする方法を紹介します。

 Professional Edition のみの機能です。


1 ノードを選択してコピーします

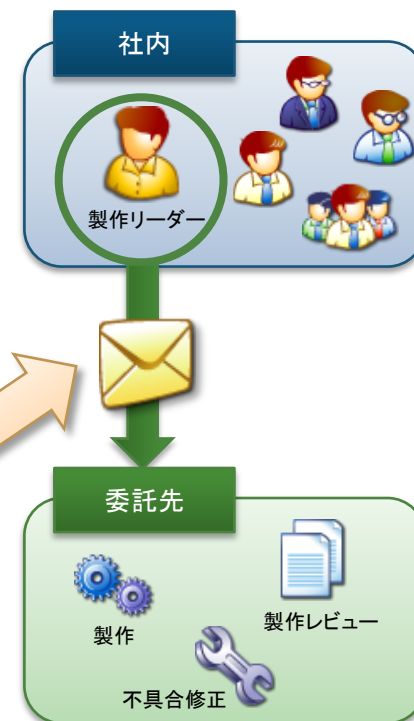
プランナー				
	名前	開始日	終了日	
	日 製作	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	メニューバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	ツールバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	エクスローラーバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	ページエリア	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	ウィジェット	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	推移モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	プロジェクトモニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	工数入力モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%

2 ペーストするとプランナーと同じ列の表をExcelに貼り付けられます

Excel						
	A	B	C	D	E	F
1	名前	開始日	終了日	進捗率	[ProjectID]	[NodeID]
2	メニューバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	6
3	ツールバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	8
4	エクスローラーバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	10
5	ページエリア	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	12
6	ウィジェット	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	1
7	推移モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	16
8	プロジェクトモニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	18
9	工数入力モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	8	20
10						
11						

3

 ペーストすると、連携用のID情報が付きます(③)。
連携に必要な情報のため、編集しないで下さい



タスクを委託する場合に
委託先から進捗率を報告
してもらうのに使えるよ





—進捗・実績管理のための高度な機能—



進捗・実績管理のための高度な機能

計画の履歴管理

- ベースラインを使って計画を比較する

進捗率の高度な設定

- リソース平均で進捗を管理する
- 規模進捗率で進捗を管理する
- 計算式で進捗を管理する

カスタマイズによる柔軟な進捗管理

- フィルタをカスタマイズする
- ガントテーブル書式をカスタマイズする
- ガントバー書式のカスタマイズする

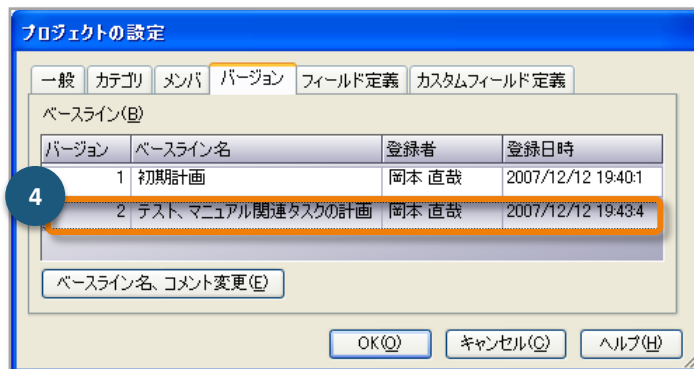
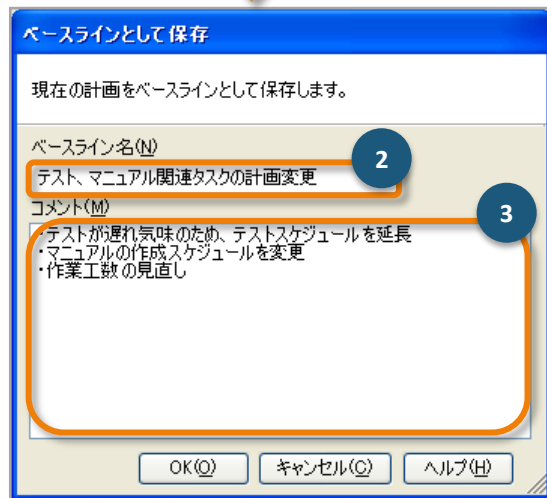
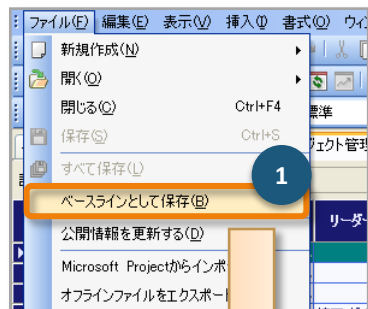
Microsoft Project とのデータ連携

- Microsoft Project でプロジェクトを閲覧する
- Microsoft Project のプロジェクトデータを閲覧する

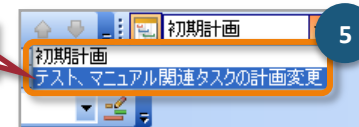
ある時点での計画を保存しておくことができ、保存した計画を[ベースライン]と呼びます。

[ベースライン]には各ノードの計画期間・工数が保存され、いつでも過去と現在の計画を比較できます。

ベースラインの操作方法



追加されたベースライン



1. [ファイル]－[ベースラインとして保存]をクリックします(①)。
2. [ベースライン名](②)・[コメント](③)を入力し、[OK]をクリックします。
3. [プロジェクトの設定]－[バージョン]タブ(④)と、ベースラインの一覧(⑤)に保存したベースラインが追加されます。

プロジェクト計画を変更することになったんですよ

それなら既存の計画を保存しておこう

計画テーブルで比較する

[ベースライン]の表示をした場合に、計画テーブルで比較できるものを紹介します。



ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

名前	開始日	終了日	計画工数	進捗率	リソース名
S機器の開発 - プロジェクト管理の例	2008/02/02	2008/05/09	592	0.00%	
仕様	2008/02/02	2008/02/13	14	100.00%	
設計	2008/02/18	2008/02/23	56	85.70%	
集中設計	2008/02/18	2008/02/22	8	0.00%	山本 博, 柴田 信彦
設計	2008/02/18	2008/02/22	40	100.00%	山本 博, 柴田 信彦
設計レビュー	2008/02/21	2008/02/22	8	0.00%	
設計完了	2008/02/23	2008/02/23	0	0.00%	
製作	2008/02/27	2008/03/10	60	0.00%	
製作完了	2008/03/10	2008/03/10	0	0.00%	



比較するといっても実際には何が比較できるんですか？



比較できる項目を説明しよう

[開始日]・[終了日]・[計画工数]の比較ができるよ



ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

名前	アウトライン番号	開始日	終了日	計画工数	ベースラインの開始日	ベースラインの終了日	ベースラインの計画工数
S機器の開発 - プロジェクト管理の例		2008/02/02	2008/05/09	592	2008/02/02	2008/05/09	592
仕様	1	2008/02/02	2008/02/13	14	2008/02/02	2008/02/13	14
設計	2	2008/02/18	2008/02/23	56	2008/02/18	2008/02/23	56
集中設計	2.1	2008/02/18	2008/02/22	8	2008/02/18	2008/02/22	8
設計	2.2	2008/02/18	2008/02/22	40	2008/02/18	2008/02/22	40
設計レビュー	2.3	2008/02/21	2008/02/22	8	2008/02/21	2008/02/22	8
設計完了	2.4	2008/02/23	2008/02/23	0	2008/02/23	2008/02/23	0
製作	3	2008/02/27	2008/03/10	60	2008/02/27	2008/03/10	60
製作完了	3.1	2008/03/10	2008/03/10	0	2008/03/10	2008/03/10	0



[ベースライン]の情報を表示するフィールド(③)は、[ベースラインの表示]をオフにするとデータが非表示になります。

1. [ベースラインの表示]ボタン(①)をクリックし、[テーブル定義]ドロップダウンリストから[ベースライン] (②)をクリックします。
2. 計画テーブルが現在の計画と過去の計画(ベースライン)を、比較するためテーブルに切り替わります。
3. [ベースライン]に保存されている情報(③)が、以下のフィールドに表示されます。
 - [ベースラインの開始日]
 - [ベースラインの終了日]
 - [ベースラインの計画工数]



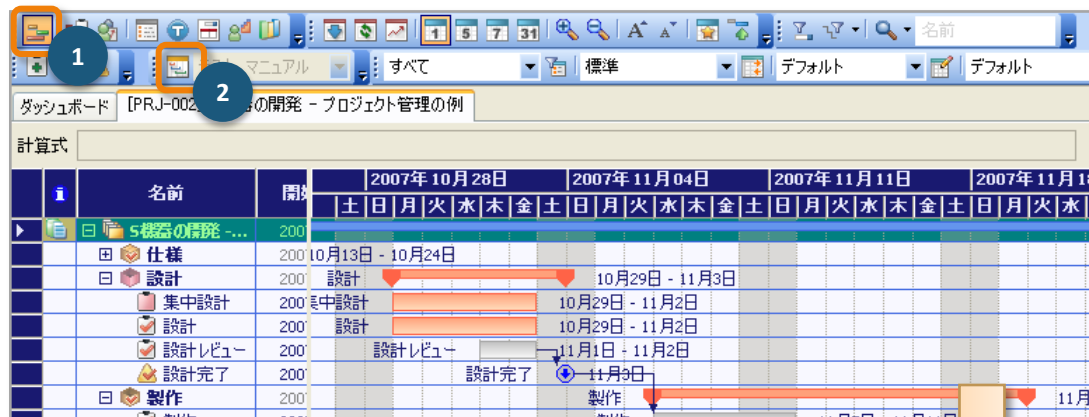
[テーブル定義] - [ベースライン]は、Professional Edition のみの機能です。



Standard Editionで[ベースラインの開始日]・[ベースラインの終了日]・[ベースラインの計画工数]を表示する場合は、[テーブルの編集]から表示フィールドを変更してください。

ガントチャートで比較する

[ベースライン]の表示をした場合に[ガントチャート]で比較できるものを紹介します。





計画期間とマイルストーンが視覚的に比較できるよ



1. [ガントチャート]を表示した状態(①)で、[ベースラインの表示]ボタン(②)をクリックします。
2. [ベースライン]に保存されている情報が[ガントチャート]に表示されます(③)。

作業の規模や管理方針に合わせて、進捗率を設定します。

進捗率の決定方法

決定方法	概要
0/50/100法	進捗率を簡単に管理したい場合に設定します。
ユーザ入力値	マネージャが進捗を判断したい場合に設定します。 また、委託などで直接TimeTracker FXに実績を入力させられない場合に設定します。
管理しない	会議などの、進捗管理対象としないタスクの場合に設定します。
加重平均	作業規模が大きい場合や、タスクパッケージ内にあるタスクの規模に、差がある場合に設定します。  タスクパッケージのみに設定できる種類です。子ノードの進捗率を、工数規模で重みづけした集計です。
リーダー	リーダーの報告を優先したい場合や、リーダーに進捗を管理させたい場合に設定します。
リソース平均	各メンバの報告がしっかり集まる場合に設定します。
規模進捗率	成果物の完成量で進捗を管理したい場合に設定します。
計算式	独自の計算式で進捗率を求めたい場合に設定します。
親ノードの値	親ノードの進捗率を、子ノードの進捗率として扱いたい場合に設定します。  通常は使用しません。

応用編ではここを説明します。
その他の種類については、基礎編で説明します。

 [計算式]・[親ノードの値]はProfessional Edition のみの機能です。

✔ ワンポイント活用法

成果量があらかじめ分かっている場合は、規模進捗率が有効です。
また、作業の難易度に応じて重み付けする場合は、計算式が有効です。



メンバの報告精度が
高くなって作業量の予測が
できるようになりました



作業量がわかるなら
規模進捗や計算式で
進捗管理してもよいね

リソース平均で進捗を管理する

進捗率の高度な設定

メンバの進捗報告が期待できる場合は、リソース平均を設定します。
メンバ毎の計画工数で重み付けし、進捗率を算出します。

入力方法

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

名前	進捗率	リソース
設計	92.40%	
集中設計	56.00%	山本 博, 柴田 智彦
設計	100.00%	柴田 智彦, 植田 信貴
設計レビュー	100.00%	柴田 智彦, 植田 信貴
設計完了	100.00%	

リソース

☒ 報告を表示する

名前	計画工数	進捗率	工数
山本 博	2.00	50.00%	
柴田 智彦	3.00	20.00%	
植田 信貴	5.00	80.00%	
サマリ	10.00H	56.00%	13

リソース名	タスク内割合	メンバ進捗率	タスク内進捗率
山本 博	$2 \div 10 = 20\%$	50%	$20\% \times 50\% = 10.00\%$
柴田 智彦	$3 \div 10 = 30\%$	20%	$30\% \times 20\% = 6.00\%$
植田 信貴	$5 \div 10 = 50\%$	80%	$50\% \times 80\% = 40.00\%$
合計:タスクの進捗率			56.00%

小数点第3位以下を切り上げて算出しています。

- 各メンバがタスク内で占める割合を計画工数から算出します(①)。
- 各メンバが報告する進捗率(②)と1.を元にして、タスクの[進捗率](③)が算出されます。
- 全メンバが[完了]状態にすることで、[進捗率]は「100%」になります。

プロジェクトマネージャなどが、プランナーから直接[完了]状態にすることもできます。

注意点

計画工数の割り当てがないメンバは進捗率に関係せず、工数の入力のみになります。

ワンポイント活用

メンバが進捗率を報告する際には、[ユーザ入力値]のように進捗の定義を決めておくとう良いでしょう。

最近メンバの報告する進捗率の精度が上がってきました

それなら「リソース平均」を設定してみよう

メンバの報告が進捗率に反映されるんですね

「0/50/100法」よりも進捗率の精度が高いよ

規模進捗率で進捗を管理する

進捗率の高度な設定

成果物のあるタスクの場合は、規模進捗率を設定します。

成果物の完成度から進捗率を算出します。

入力方法

成果

計画 100 項目

実績 70 項目

成果情報

z:\開発室\共通仕様\作成項目一覧.xls

実績成果量/計画成果量

名前	進捗率	規模進捗率
製作	100.00%	0.00%
製作レビュー	100.00%	0.00%
不具合修正	100.00%	0.00%
テスト仕様...	100.00%	0.00%
テスト仕様...	100.00%	100.00%
テスト実施	60.00%	60.00%
テスト結果...	50.00%	0.00%
テスト完了	0.00%	0.00%
マニュアル作成	40.60%	0.00%

実績成果量の変更

アカウントコード	アカウント名	実績成果量
005	柴田 智彦	70
009	植田 信貴	50
合計		120

計画成果量: 100

OK(C) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

プロジェクトマネージャなどは、[実績成果量の変更]ダイアログ(⑤)から報告内容の変更・確認ができます。

1. メンバはタイムシートから、[実績成果量]の報告をします(①)。
2. 各メンバが報告する[実績成果量]の合計(②)と[計画成果量](③)を元にして、タスクの[進捗率]と[規模進捗率]が算出されます(④)。
3. [規模進捗率]が「100%」を超えた段階で、[完了]状態になり、[進捗率]は「100%」になります。

「進捗率」と[規模進捗率]は同じ値から算出されますが、[進捗率]は「100%」を最大値としています。

ワンポイント活用法

管理粒度のタスク・タスクパッケージを[規模進捗率]、親ノードを[加重平均]に設定し、進捗率を積み上げると良いでしょう。

理想的な進捗率の
計算方法なんだよ

計算式で進捗を管理する

進捗率の高度な設定

進捗率を独自の計算によって決定する場合は、計算式を設定します。

カスタムフィールドなどを組み合わせて、進捗率を算出します。

 Professional Edition のみの機能です。

社内の成果量と
委託先から報告される成果量で
進捗率を出したいんですが...

独自の計算で進捗率を
算出したいなら「計算式」だね

入力方法

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン **フィールド定義** カスタムフィールド定義

フィールド定義(D)

表示文字列	フィールド名	データ型
委託先計画成果量	CustomNumber1	実数
委託先実績成果量	CustomNumber2	実数
数値3	CustomNumber3	実数

ワンポイント活用法

Excelなどで利用していた進捗率の計算式がある場合に有効です。

ダッシュボード [PRJ-005] マニュアル作成

計算式

	名前	計画成果量	実績成果量	委託先計画成果量	委託先実績成果量	進捗率	進捗率の決定方法
1	日 マニュアル作成	0	0	300.00	100.00	10.80%	進捗率(加重平均)
2	マニュアル作成	100	30	300.00	100.00	32.50%	3 計算式

式エディタ - フィールド「進捗率 (Progress)」

フィールド一覧(F) 挿入(I)

式(E)

$$\frac{([OutputScaleActual] + CustomNumber2)}{([OutputScaleActual] + CustomNumber1)} * 100$$

演算子

四則演算: +, -, *, /, %

比較演算: ==, !=, <, <=, >, >=

論理演算: !, ||, &&

条件演算: 条件? 成立ケース値: 不成立ケース値

数値 / その他: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 0, ., 00, 000, スペース, -

フィルタ設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものだけ表示する(E)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

$$\frac{([実績成果量] + [委託先実績成果量])}{([計画成果量] + [委託先計画成果量])} * 100$$

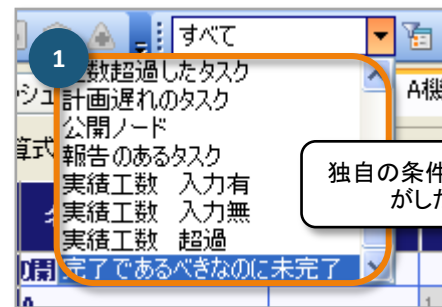
1. [プロジェクトの設定] - [フィールド定義]に以下のフィールドを作成し(①)、入力を行います。
 - [委託先計画成果量]:
委託先への計画成果量を入力します。
 - [委託先実績成果量]:
委託先から報告のあった実績成果量を入力します。
2. 社内の成果量を、[計画成果量]・[実績成果量] (②)に入力します。
3. [進捗率の決定方法]の計算式に、計算式を設定します(③)。

基礎編では進捗管理に便利な機能として、フィルタ・テーブル切り替え・テーブル書式切り替えを紹介しました。

ここでは更に、ユーザが独自の条件でカスタマイズできる機能を紹介します。

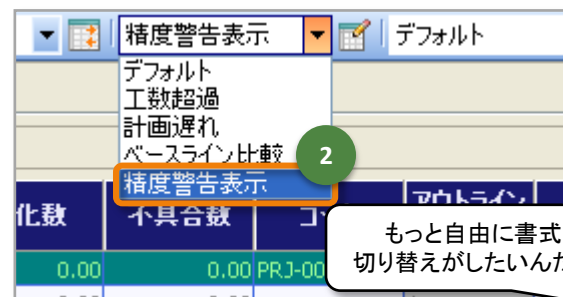
カスタムフィルタ

デフォルトのフィルタに条件を追加したり、新規のフィルタを作成することができます(①)。



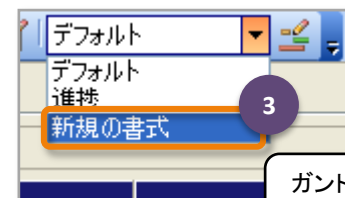
ガントテーブル書式の定義

デフォルトのガントテーブル書式に条件を追加したり、新規のガントテーブル書式を作成することができます(②)。



ガントバー書式の定義

デフォルトのガントバー書式に条件を追加したり、新規のガントバー書式を作成することができます(③)。



カスタムフィルタを使ってみよう

カスタマイズによる柔軟な進捗管理

実際に特定のタスクを絞り込むカスタムフィルタを作ってみましょう。

事前準備

機能項目毎に作成したタスク(①)があり、
[カスタムフィールド]の[数値1]～[数値3]に
タスクの情報を入力しています(②)。

名前	機能数	完了数	不具合数
テスト実施	0.00	0.00	0.00
テスト結果レビュー	0.00	0.00	0.00
テスト完了	0.00	0.00	0.00
① ② テスト項目	418.00	245.00	79.00
タスク	30.00	10.00	2.00
メニュー	68.00	50.00	23.00
ツールバー	50.00	20.00	12.00
アナリストウインドウ	43.00	15.00	1.00
プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00
ガントチャート	45.00	42.00	13.00
マイルストーン	22.00	10.00	0.00
リソースサマリ	35.00	35.00	3.00
リソース負荷	65.00	45.00	15.00

テストを行った結果で
それぞれの精度を容易に
分かるようにしたいんですが...

「カスタムフィルタ」で
専用のフィルタを
作るとよいよ

① [完了数]フィールドに、完了したテストの数を入力しています。

カスタムフィルタの作成

の開発 - プロジェクト管理の例

3

フィルタの編集

フィルタ名(④) 不具合率

適用 フィールド 条件 式(⑤)

15 < (CustomNumber3 / CustomNumber2) * 100

5

フィルタの条件(⑥)

⑦ 全ての条件に一致(⑦) ⑧ いずれかの条件に一致(⑧)

OK(⑨) キャンセル(⑩) ヘルプ(⑪)

式エディタ - フィルタ「不具合率」

参照項目一覧(⑥)

挿入(⑥)

式(⑥)

15 < (CustomNumber3 / CustomNumber2) * 100

演算子

15 < ([不具合数] / [完了数]) * 100

論理演算

条件演算

条件? 成立ケース値: 不成立ケース値

数値 / その他

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

. 00 000 スペース -

フィルタ設定

⑦ カスタムフィールドは、表示名が変更されて
るものだけ表示する(⑦)

OK(⑨) キャンセル(⑩) ヘルプ(⑪)

不具合率

標準

デフォルト

ダッシュボード [PRJ-009] FX機器開発

計算式

名前	機能数	完了数	不具合数
FX機器開発	418.00	245.00	79.00
⑦ ⑧ テスト項目	418.00	245.00	79.00
タスク	30.00	10.00	2.00
メニュー	68.00	50.00	23.00
ツールバー	50.00	20.00	12.00
プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00
ガントチャート	45.00	42.00	13.00
リソース負荷	65.00	45.00	15.00

1. [カスタムフィルタの定義]ボタン(③)をクリックし、[カスタムフィルタの定義]ダイアログを起動して[新規作成]ボタンをクリックします。
2. 以下の内容でカスタムフィルタを作成します。
 - － [フィルタ名] (④) : 不具合率
 - － [フィールド] (⑤) : 式
 - － [条件] (⑥) : $15 < ([不具合数] / [完了数]) * 100$
3. 適用すると、完了数内で不具合の率が15%を超えているタスクが絞り込まれます(⑦)。

計画テーブルの色を変更してみよう

カスタマイズによる柔軟な進捗管理

実際にユーザ独自の条件で、特定のタスクを色づけしてみましょう。

事前準備

前項目で作成した[カスタムフィルタ] (①) の内容で、完了数内の不具合の率が45%以上のタスクを色づけします。

1 不具合率

名前	機能数	完了数	不具合数
FX機器開発	418.00	245.00	79.00
テスト項目	418.00	245.00	79.00
タスク	30.00	10.00	2.00
メニュー	68.00	50.00	23.00
ツールバー	50.00	20.00	12.00
プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00
ガントチャート	45.00	42.00	13.00
リソース負荷	65.00	45.00	15.00

精度が特に悪いものを警告表示するようにしておこうか

注意が必要なタスクが更に分かりやすくなりますね！

① [完了数]フィールドに、完了したテストの数を入力しています。

ガントテーブル書式の作成

2

3

4

5

6

任意の書式を設定します

式エディタ - 条件付き書式「精度警告表示」

参照項目一覧(E)

式(E)

45 <= CustomNumber3 / CustomNumber2 * 100

演算子

45 <= ([不具合数] / [完了数]) * 100

論理演算

条件演算

数値 / その他

フィルタ設定

カスタムフィールドは、表示名が変更可能なものを表示する(M)

不具合率

精度警告表示

名前	機能数	完了数	不具合数	コード
FX機器開発	0.00	0.00	0.00	PRJ-009
テスト項目	0.00	0.00	0.00	
タスク	30.00	10.00	2.00	
メニュー	68.00	50.00	23.00	
ツールバー	50.00	20.00	12.00	
プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00	
ガントチャート	45.00	42.00	13.00	
リソース負荷	65.00	45.00	15.00	

7

1. [ガントテーブル書式の定義]ボタン(②)をクリックし、[ガントテーブル書式の定義]ダイアログを起動して[新規作成]ボタンをクリックします。
2. 以下の内容でガントテーブル書式を作成します。
 - [ガントテーブル書式名] (③) : 精度警告表示
 - [フィールド] (④) : 式
 - [条件] (⑤) : $45 < ([不具合数] / [完了数]) * 100$
 - [書式対象] (⑥) : [不具合数]
3. 適用すると、完了数内で不具合の率が45%以上のタスクが色づけされます(⑦)。

ガントバー書式は、ガントチャートに表示するガントバーを条件に合わせて色づけします。

独自の条件を設定したガントバー書式を作ってみましょう。

1 [ガントバー書式の定義] ボタンをクリックし、[ガントバー書式の定義] ダイアログを起動します (①)。

2 [新規作成] ボタンをクリックし、[新しいガントバー書式] ダイアログを起動します (②)。

3 作成するモードを選択し [OK] をクリックして、[ガントバー書式] ダイアログで詳細を設定します (③)。

4 [ガントバー書式の定義] ダイアログで [OK] をクリックすると、新しいガントバー書式が追加されます (④)。

ガントバー書式の作成には
 ・簡単な操作で作れる[クイック]モード
 ・詳細な書式の設定ができる[カスタム]モード
 の2種類があるよ

追加されたガントバー書式

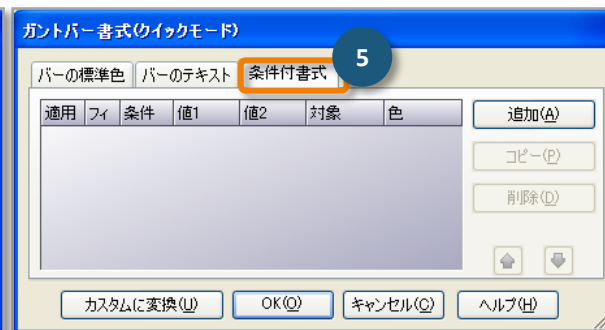
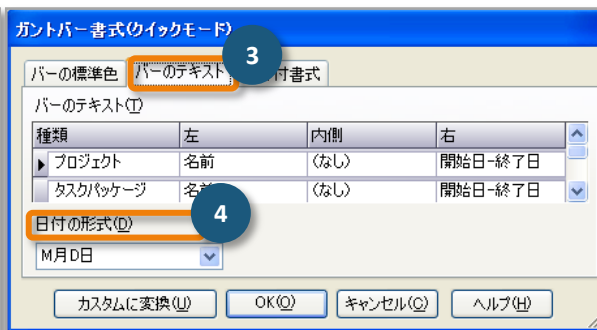
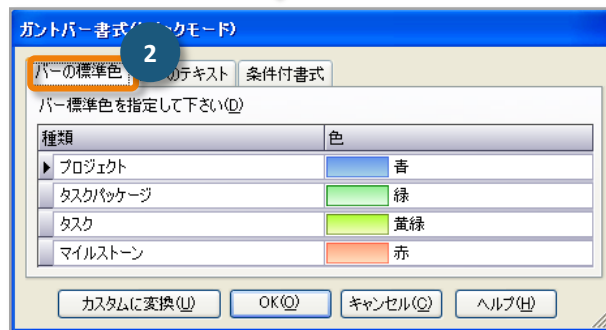
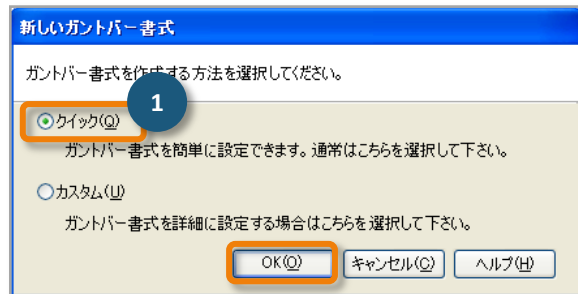
種類	色
プロジェクト	青
タスクパッケージ	緑
タスク	黄緑
マイルストーン	赤

7年	10月	11月	12月	1月
理の例				
仕様	10月13日 - 10月24日			
設計	10月29日 - 11月3日			
集中設計	10月29日 - 11月2日			
設計	10月29日 - 11月2日			
設計レビュー	11月1日 - 11月2日			
設計完了	11月3日			
製作	11月7日 - 11月19日			
製作	11月7日 - 11月11日			

ガントバー書式を作ってみよう

カスタマイズによる柔軟な進捗管理

クイックモードを使って、実際にユーザ独自のガントバー書式を作ってみましょう。



日付の形式は、開始日・終了日の表示が選択された種類すべてに適用されます。

[クイック]で作成した書式は後で[カスタム]に変換することができますよ

骨組みを[クイック]で作って[カスタム]で詳細編集ですね！

ガントバー書式の[カスタム]モードについては、[TimeTracker FX ヘルプ]をご覧ください。

1. [ガントバー書式の定義]ボタンをクリックし、[ガントバー書式の定義]ダイアログを起動します(①)。
2. [新規作成]ボタンをクリックし、[新しいガントバー書式]ダイアログを起動します(②)。
3. 作成するモードを選択し[OK]をクリックして、[ガントバー書式]ダイアログで詳細を設定します(③)。
4. [ガントバー書式の定義]ダイアログで[OK]をクリックすると、新しいガントバー書式が追加されます(④)。

Microsoft Project でプロジェクトを閲覧する

TimeTracker FX のプロジェクトをMicrosoft Project で閲覧することができます。

TimeTracker FX をまだ導入されていない取引先や関係者との間で、プロジェクトの計画や進捗情報を共有するのに大変便利です。

まず、TimeTracker FX 上でプロジェクトを開き、Microsoft Project で閲覧可能なXML形式のファイルにエクスポートします。
エクスポートしたファイルを配布し、Microsoft Project で開けば、プロジェクトの内容を閲覧できます。

お客様にプロジェクトの進捗状況を報告する必要があるんだ。

TimeTracker FX のプロジェクトをエクスポートしておきますね！

1

計画式		2010年	2011年
名前	計画工数	12月	1月
マニアル開発ツール購入	0	0.00	マニアル開発ツール購入 2月4日
納品	0	0.00	納品 3月14日
仕様	34	30.50	12月6日 - 12月17日
設計	20	58.00	設計 12月20日 - 12月24日
製作	120	118.50	製作 12月27日 - 1月21日
製作レビュー	0	10.00	
指摘修正	20	45.00	
テスト	123	41.00	テスト 1月24日 - 1月24日
テスト仕様設計	30	21.50	テスト仕様設計 1月24日 - 1月24日
テスト仕様レビュー	2	4.00	テスト仕様レビュー 1月31日 - 2月2日
テスト仕様指摘修正	2	2.50	テスト仕様指摘修正 2月2日 - 2月4日
テスト実施	85	13.00	テスト実施 2月7日 - 2月15日
テスト結果レビュー	4	0.00	テスト結果レビュー 2月16日 - 2月18日
テスト完了	0	0.00	テスト完了 2月19日 - 2月21日
マニアル作成	1	32.50	マニアル作成 2月27日 - 3月
ヘルプ作成	0	0.00	ヘルプ作成 2月9日 - 3月1日
保守	56	5.00	
管理	120	90.50	

2

Microsoft Projectへエクスポート

Microsoft Projectに計画をエクスポートします。

ファイル(F):

エクスポート対象
☒ 選択ノード(S) ☐ すべて(A)

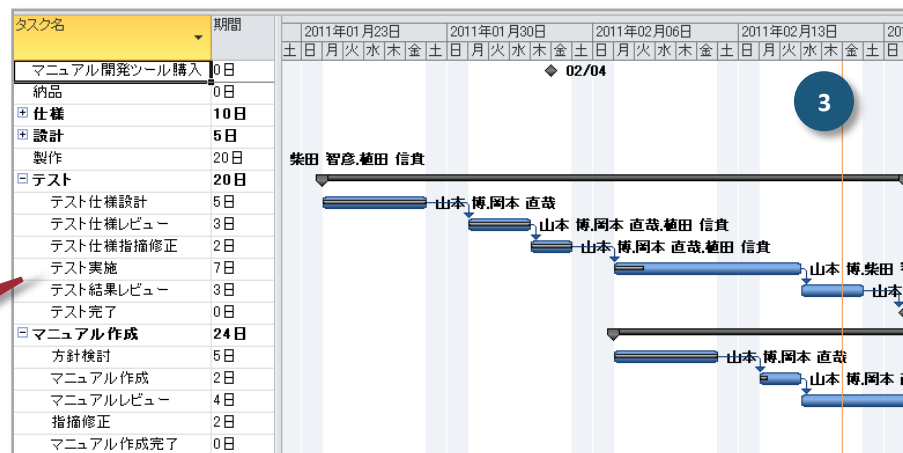
エクスポート項目
☒ タスクのリンク(L)
☒ リソースの割り当て(R)
☒ 進捗率(P)
☐ 計画工数を数値1に出力する(I)
☐ 実績工数を数値2に出力する(U)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

1. TimeTracker FX でプロジェクトを開き、[ファイル]メニューから[Microsoft Projectへエクスポート]をクリックします(①)。
2. 出力するファイル名、エクスポート対象のノードと項目を選択し、[OK]ボタンをクリックします(②)。
3. Microsoft Project を起動し、出力されたファイルを開きます(③)。

Microsoft Project がインストールされていなくてもエクスポートが可能です。

TimeTracker FXのプロジェクトがMicrosoft Project で確認できた



Microsoft Project のプロジェクトデータを閲覧する

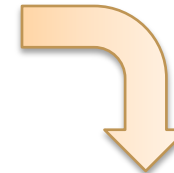
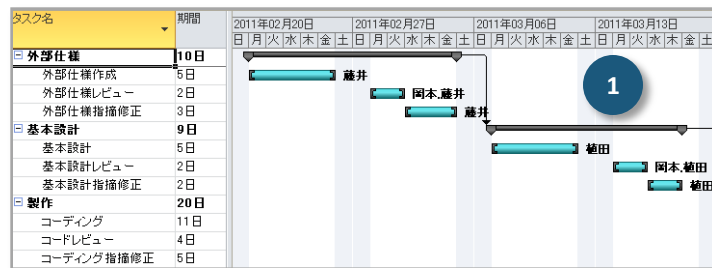
Microsoft Project とのデータ連携

Microsoft Project のプロジェクトをTimeTracker FX で閲覧することができます。Microsoft Project のインストールは不要です。

Microsoft Project を使用されている取引先や関係者との情報共有に活用できます。

Microsoft Project でプロジェクトをMPPもしくはXML形式で保存します。

そのファイルを、TimeTracker FX のビューア機能を使って閲覧します。



委託先からプロジェクトの進捗報告が届いたよ。



Microsoft Project のデータもありますね。早速TimeTracker FX で確認します！

1. Microsoft Project上でプロジェクトをMPPまたはXMLのファイル形式で保存します(①)。
2. ダッシュボードのエクスプローバーから [Microsoft Projectファイルを開く] をクリックします(②)。
3. 閲覧対象のMicrosoft Project のファイルを選択します。
4. TimeTracker FX 上にプロジェクトの計画テーブルとガントチャートが表示されます(③)。

Microsoft Project がインストールされていなくても閲覧可能です。

Microsoft Project のプロジェクトデータがTimeTracker FX上で表示された

ダッシュボード		A社向けD製品開発 mpp				2011年 02月				2011年 03月			
		タスク名	期間	開始日	終了日	20日	27日	06日	13日	20日	27日	06日	13日
▶		日 A社向けD製品開発	68.00 日	2011/02/06	2011/05/11								
▶		日 外部仕様	10.00 日	2011/02/21	2011/03/04								
▶		外部仕様作成	5.00 日	2011/02/21	2011/02/25								
▶		外部仕様レビュー	2.00 日	2011/02/28	2011/03/01								
▶		外部仕様指摘修正	3.00 日	2011/03/02	2011/03/04								
▶		日 基本設計	9.00 日	2011/03/07	2011/03/17								
▶		基本設計	5.00 日	2011/03/07	2011/03/11								
▶		基本設計レビュー	2.00 日	2011/03/14	2011/03/15								
▶		基本設計指摘修正	2.00 日	2011/03/16	2011/03/17								
▶		田 製作	20.00 日	2011/03/21	2011/04/15								



— 分析・モニタリングのための高度な機能 —



分析・モニタリングのための高度な機能

業務状況を工数で可視化

- ・ クイックレポートを使い、可視化した工数で業務状況を分析する
- ・ クイックレポートを使いこなす

複数業務・メンバの状況把握

- ・ 組織内のプロジェクト概況を把握する
- ・ 組織内のプロジェクトの進捗状況を把握する
- ・ 組織内のマイルストーンを把握する
- ・ 組織内のメンバの実績工数を把握する
- ・ リソース負荷で実績を把握する

業務状況・工数状況のモニタリング

- ・ ダッシュボードを使いこなす
- ・ 定着モニタを使う

ピボット分析による工数集計

- ・ 仕事のバランスを見る
- ・ 実績の傾向から予測を立てる

クイックレポートとは

業務状況を工数で可視化

WBSを選択するだけで、そのノード以下のタスクについてリアルタイムで工数をグラフ化できる機能です。

⚠ Professional Edition のみの機能です。

ここでは、プランナーで使えるクイックレポートについて説明します。



クイックレポートは、ボタン(①)をクリックして表示します。

－[クイックレポート]ドッキングウィンドウ(②)：

🖱 をクリックし、表示します。

WBS上で選択したノード範囲を対象に、工数の集計情報を表示します。

「計画工数のみ」「実績工数のみ」「計画工数・実績工数を並べて表示」から表示対象を選択することができます。

選択ノードを変更すると、内容が更新されます。

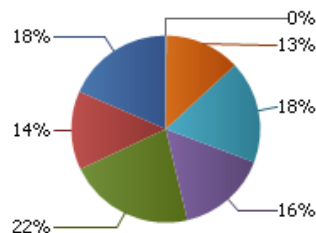
－[クイックレポート:詳細]ドッキングウィンドウ(③)：

🖱 をクリックし、表示します。

[クイックレポート]ドッキングウィンドウでの設定に基づき、実績工数や計画工数の推移データをグラフで表示します。グラフの種類を切り替えることもできます。

ⓘ [クイックレポート:詳細]ドッキングウィンドウは、[クイックレポート]ドッキングウィンドウが表示中の場合のみ、表示できます。

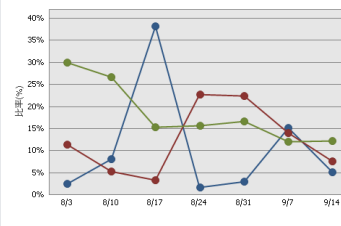
工程比率



設計やテストのバランスは妥当かどうか、案件やフェーズ毎の違いなどが直ぐに分かります。

[クイックレポート]ドッキングウィンドウ(②)に表示します。

レビューや手戻り工数



品質を保证するためのレビュー活動に時間が使えているか、手戻り工数の比率が増えているかなどが簡単な設定で確認できます。

[クイックレポート:詳細]ドッキングウィンドウ(③)に表示します。

例えばこんな
使い方ができるよ



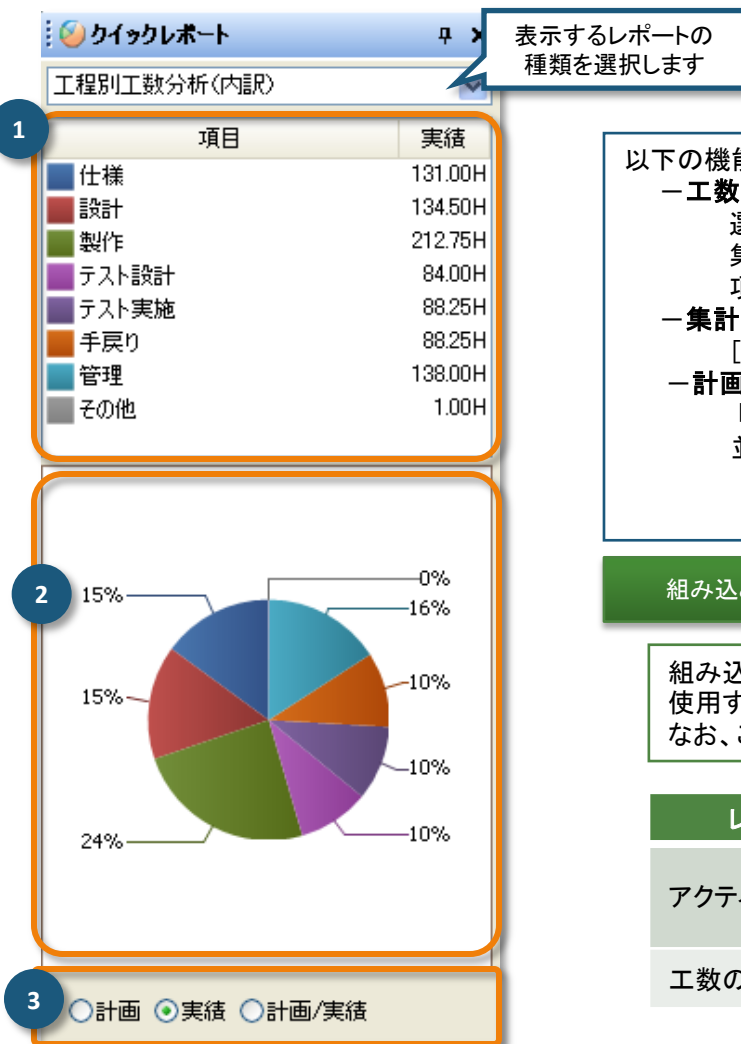
実績の集計値と内訳を可視化する

業務状況を工数で可視化

[クイックレポート]ドッキングウィンドウでは、グループ化された実績の集計値と、その内訳が視覚的に確認できます。

ここでは、[クイックレポート]ドッキングウィンドウの使い方を説明します。

 Professional Edition のみの機能です。



以下の機能があります。

－工数の集計情報(①)：

選択したノードのアクティビティや、工程別のタスクの工数集計結果を表示します。

集計項目は最大16個(表示色も最大16色)まで設定可能です。

項目名左側の色は、グラフと対応しています。

－集計グラフ(②)：

[工数の集計情報]をグラフで表示します。各グループの内訳を確認できます。

－計画・実績切り替え(③)：

「計画工数のみ」「実績工数のみ」「計画工数・実績工数を並べて表示」から表示対象を選択することができます。


数値とグラフで見えるから
確認しやすいね



組み込みレポートの種類

組み込みレポートとして、あらかじめ以下のレポートが用意されているので、すぐにクイックレポートを使用することができます。

なお、これらのレポートは、設定内容の変更はできません。

レポート名	内容
アクティビティ1～5	アクティビティの値ごとの集計情報を、レポートに表示します。  アクティビティカテゴリに名前が設定されている場合は、その名前をレポート名とします。
工数の多いタスク	WBSの選択範囲の中で、実績工数の多いタスクを順に表示します。

グループ毎の推移状況を確認する

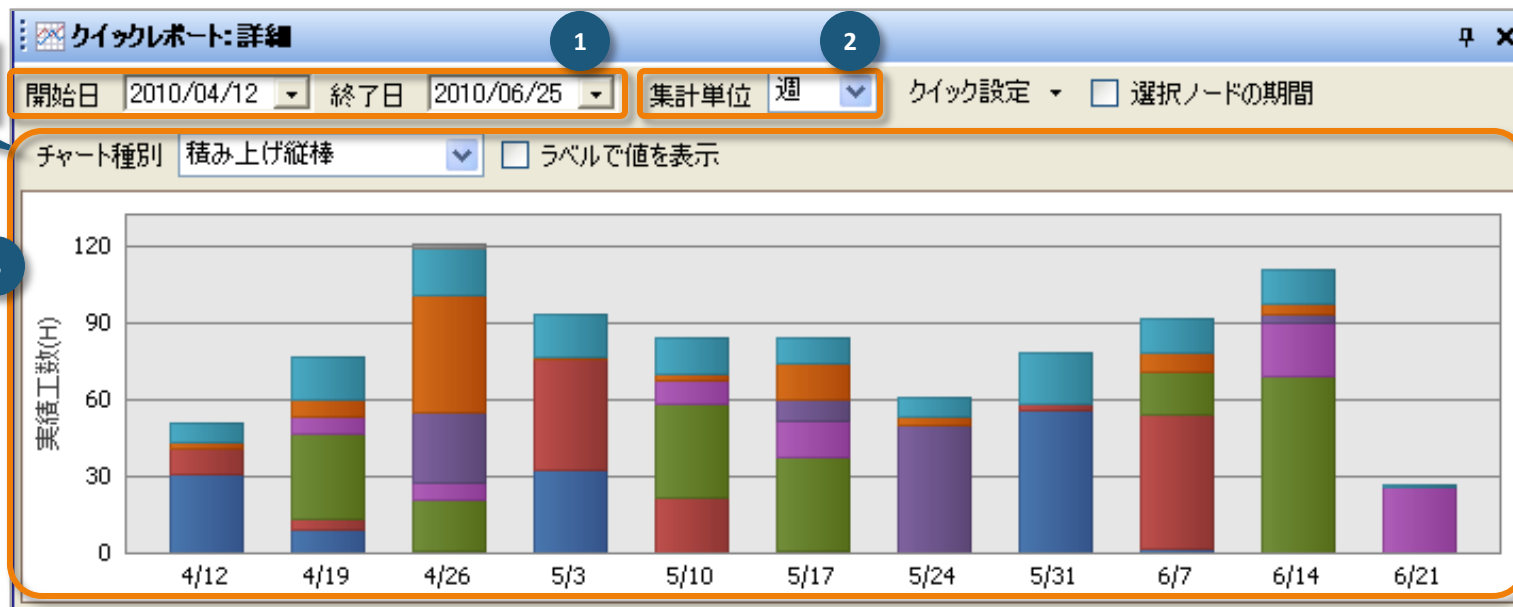
業務状況を工数で可視化

[クイックレポート: 詳細]ドッキングウィンドウでは、[クイックレポート]ドッキングウィンドウで設定されたグループの推移状況が視覚的に確認できます。

ここでは、[クイックレポート: 詳細]ドッキングウィンドウの使い方を説明します。

 Professional Edition のみの機能です。

表示するグラフの
種類が選択できます




以下の機能があります。

－表示期間対象設定(①):

推移グラフの集計対象期間を指定します。日付を変更すると、グラフの表示を更新します。

－グラフの集計単位(②):

グラフの集計単位を「日」「週」「月」から選択できます。

この設定内容に対応してグラフの表示単位が変わります。  週単位の場合、月曜～日曜が一週間の単位となります。

－推移グラフ(③):

[クイックレポート]ドッキングウィンドウでの設定に基づき、推移のグラフを表示します。

予実の差異を確認する

業務状況を工数で可視化

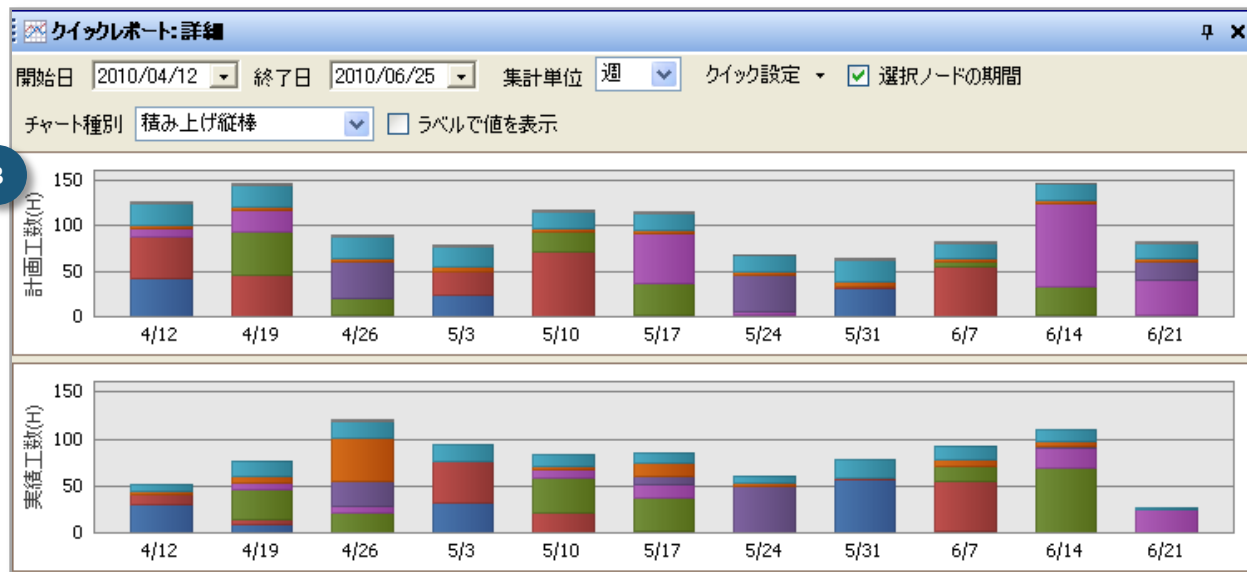
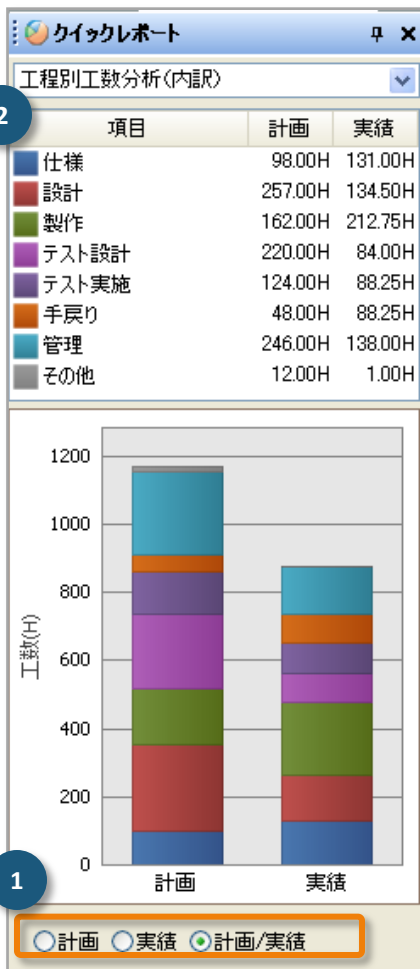
クイックレポートの集計対象として「計画工数」「実績工数」「計画工数と実績工数」を切り替えて表示することができます。

計画工数と実績工数を並べて表示すると、予定に対する実績が簡単に確認でき、仕事の振り返りなどに活用できます。

ここでは、クイックレポートで計画工数と実績工数を並べて表示させた場合の見方について説明します。



Professional Edition のみの機能です。



クイックレポートの集計対象として「計画/実績」を選択します(①)。

[クイックレポート]ドッキングウィンドウでは、項目毎に計画工数と実績工数の値とともに、棒グラフが並べて表示されます(②)。

この例では、設計の実績工数が計画よりも少ないのに対し、製作の実績工数が計画を超過していることなどが確認できます。

[クイックレポート: 詳細]ドッキングウィンドウでは、時系列の推移グラフが上下に並べて表示されます(上段: 計画工数、下段: 実績工数)(③)。

独自のレポートを作成する(1)

業務状況を工数で可視化

あらかじめ用意されているレポートに加え、カスタムレポートとして独自にレポートの内容を作成することもできます。

ここでは開発と管理の工数バランスの妥当性を確認するレポートを作って、分析してみましょう。

新しいレポート...

カスタムレポートの設定...

データをコピー

グラフをコピー

設定のインポート...

設定のエクスポート...

最新のデータに更新

ドキュメントに出力...

1

2 カスタムレポートの編集

このレポートの種類や集計項目を設定してください。

名前(N): 新規レポート

☐ 工数の内訳(P)
選択したWBSの工数の内訳を円グラフで確認できます。
工程毎の工数比率を算出する場合に使用します。

☐ 工数の比率(R)
レビュー工数比率、管理工数比率など、工数の比率を確認できます。

☒ 工数の合計・比率(S) 3
工数の合計と比率を個別に設定できます。
工数の合計と比率を同時に確認する場合に使用します。

4

集計項目	種別
------	----

集計対象フィールドの設定

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

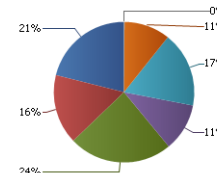
Professional Edition のみの機能です。

まずは簡単なカスタム
レポートを作ってみよう



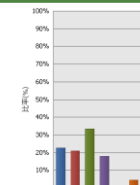
選択項目 (④) によりクイックレポートに表示する
[集計グラフ] が以下ようになります。

工数の内訳



グループの集計値を円グラフで
表示します。
集計対象が「計画/実績」の場合
は、計画と実績それぞれの棒グ
ラフを表示します。

工数の比率



グループの工数比率を棒グラフ
で表示します。

工数の合計・比率



グループの表示値や条件を個
別に設定し、集計値または比率
を棒グラフで表示します。
集計対象が「計画/実績」の場合
はグラフを表示しません。

1. [クイックレポート]ドッキングウィンドウを右クリックし、コンテキストメニューから
[新しいレポート]を選択します(①)。
2. [カスタムレポートの編集]ダイアログ(②)が表示されるので、新規レポートの名前を
設定します(この例では「管理工数の内訳」)。
3. [工数の合計・比率]を選択します(③)。

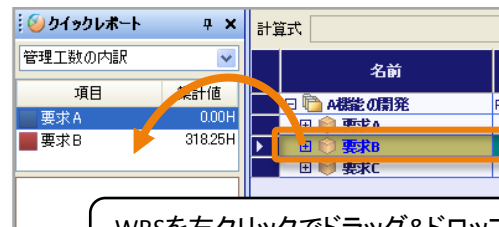
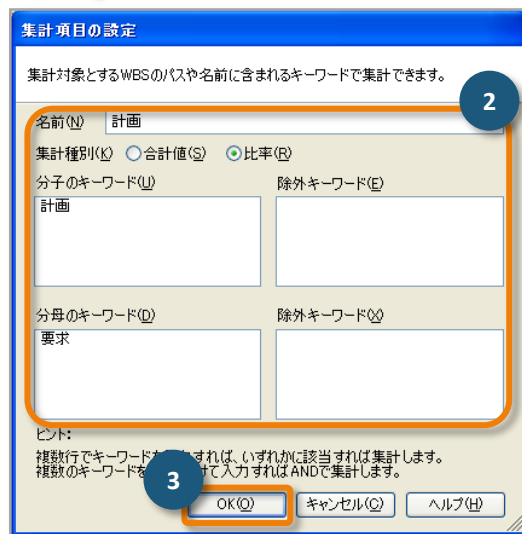
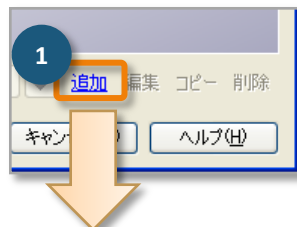
独自のレポートを作成する(2)

業務状況を工数で可視化

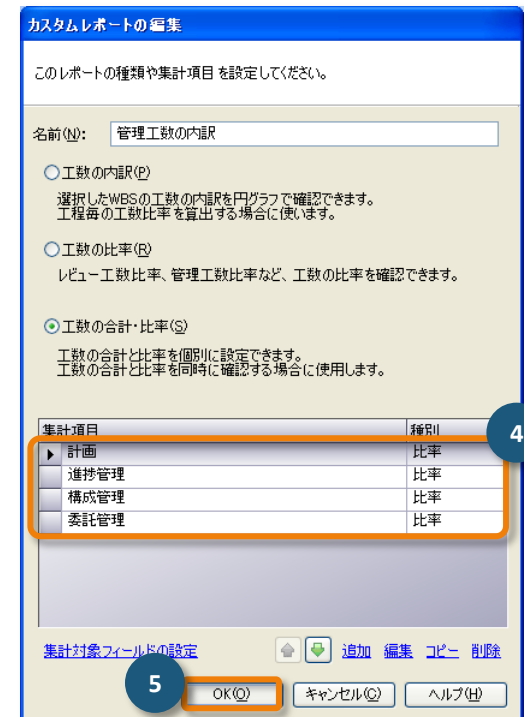
独自のレポートを作成する(1)からの続きです。

グラフに表示する、グループを作りましょう。


 Professional Edition のみの機能です。



WBSを右クリックでドラッグ&ドロップしてもグループを作れるよ



1. [カスタムレポートの編集]で[追加]をクリックし、実績の集計グループとなる[集計項目]を作成します(①)。
2. [集計項目]の条件(②)を作成したら、[OK]をクリックします(③)。
3. すべてのグループを作成したら(④)、[OK]をクリックしクイックレポートを表示します(⑤)。

 作成する[集計項目]の条件は、右表(⑥)を参照してください。
なお、[除外キーワード]はありません。

6

集計項目	キーワード(分子/分母)	集計種別
計画	計画/要求	比率
進捗管理	進捗/要求	比率
構成管理	構成/要求	比率
委託管理	委託/要求	比率

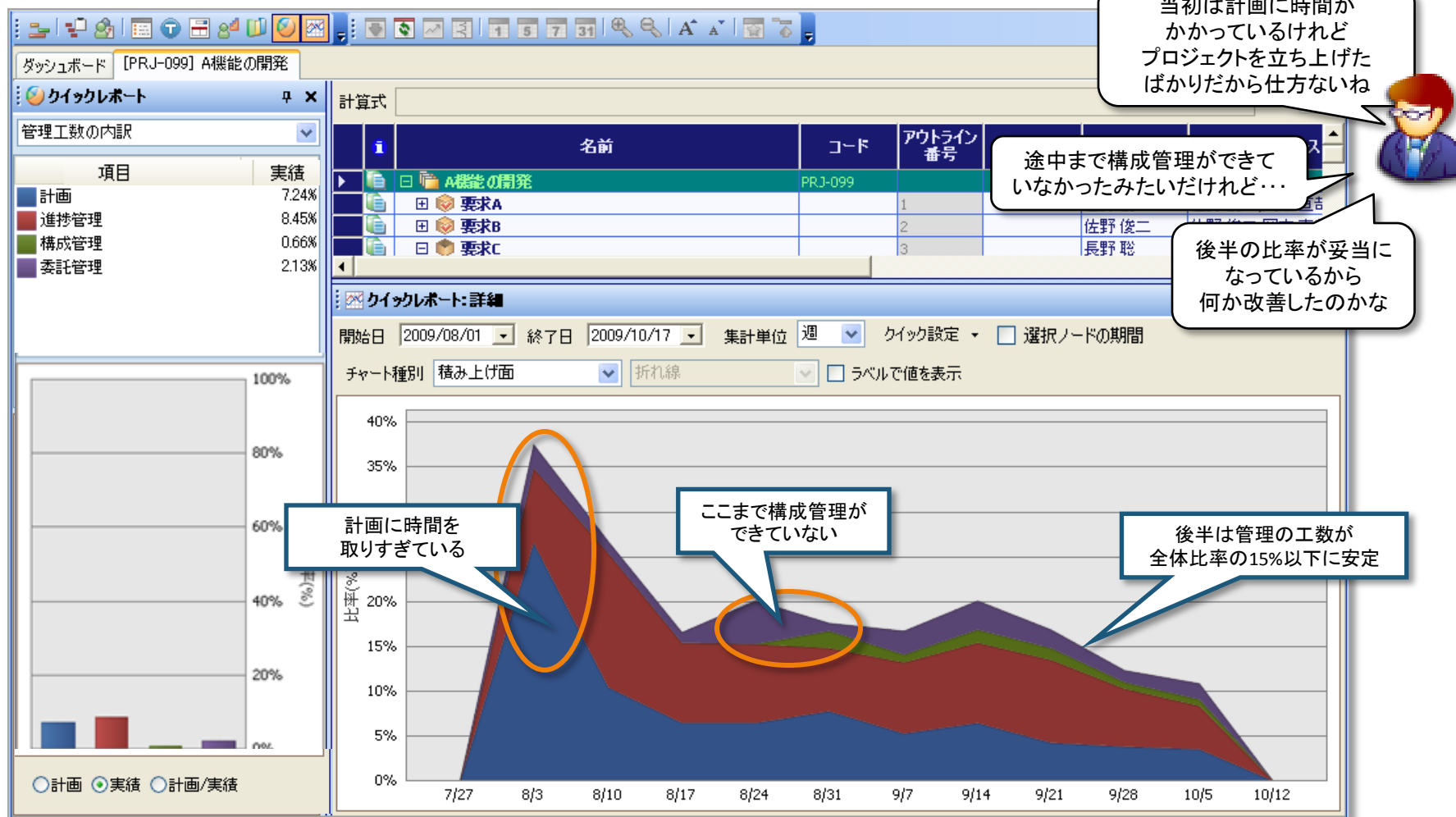
独自のレポートを作成する(3)

業務状況を工数で可視化

独自のレポートを作成する(2)からの続きです。

作成したカスタムレポートで実際に分析してみましょう。

Professional Edition のみの機能です。



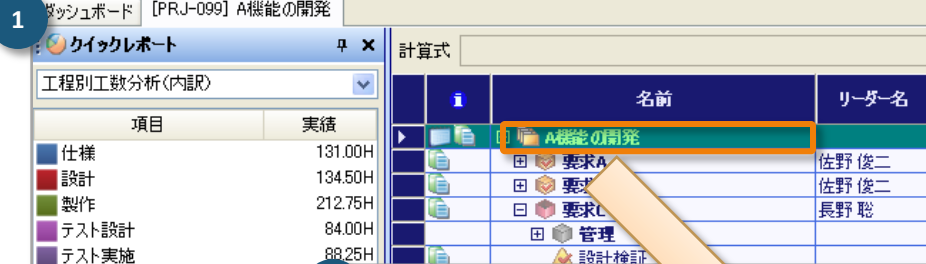
<活用例1>プロジェクトの隠れた問題点を見つける

業務状況を工数で可視化

一見プロジェクト全体では問題が無いように見える場合も、詳細レベルでは何らかの問題を抱えている場合があります。

クイックレポートは選択したWBS単位で内容を切り替えられるので、フェーズごとの分析もできます。

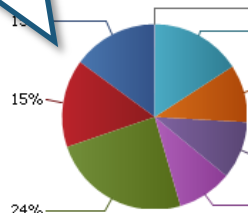
Professional Edition のみの機能です。



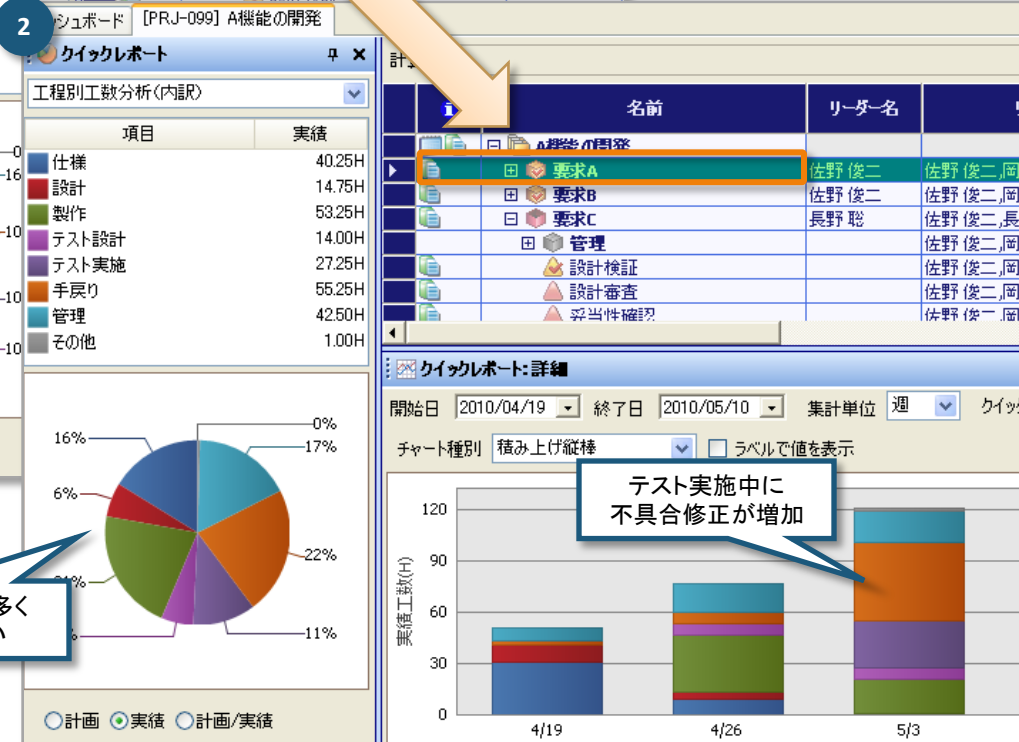
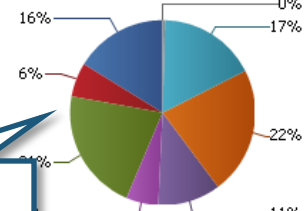
要求Aの不具合修正に
工数が偏っているな…
設計不足だったのかな



プロジェクト全体では
妥当なバランスになっている



不具合修正工数が多く
設計工数が少ない



「工数分析レポート」の集計項目は、
以下の設定になっています。

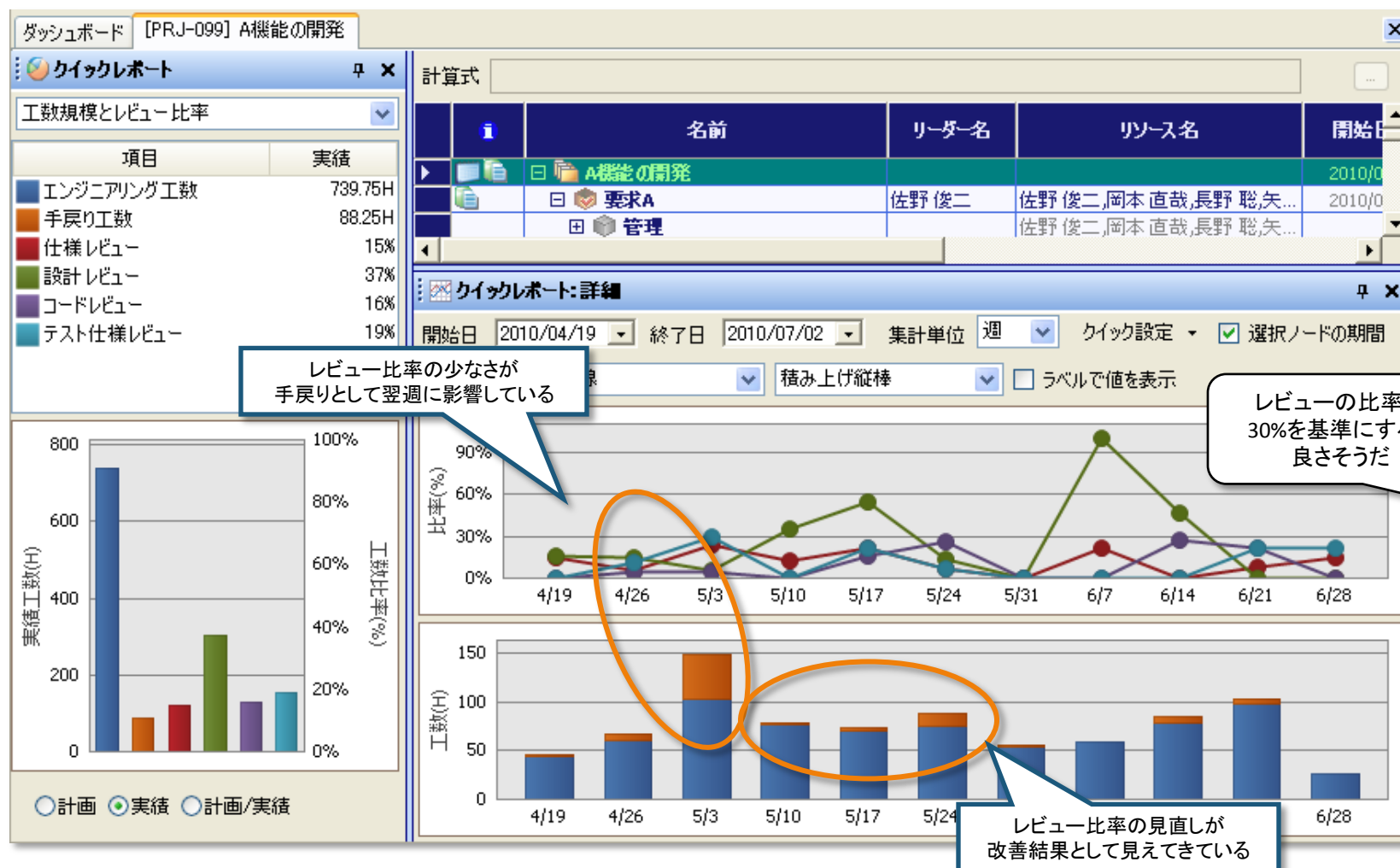
集計項目	キーワード	
	除外キーワード	
仕様	仕様	
	手戻り	
設計	設計	
	テスト 手戻り	OR条件。
製作	製作	
	手戻り	
テスト	テスト	
	手戻り	
管理	管理	
	(なし)	
不具合修正	手戻り	
	(なし)	

<活用例2>工程の進行とレビュー比率を確認する(1)

業務状況を工数で可視化

工数と比率を確認することで、業務品質が見える化されます。


 Professional Edition のみの機能です。



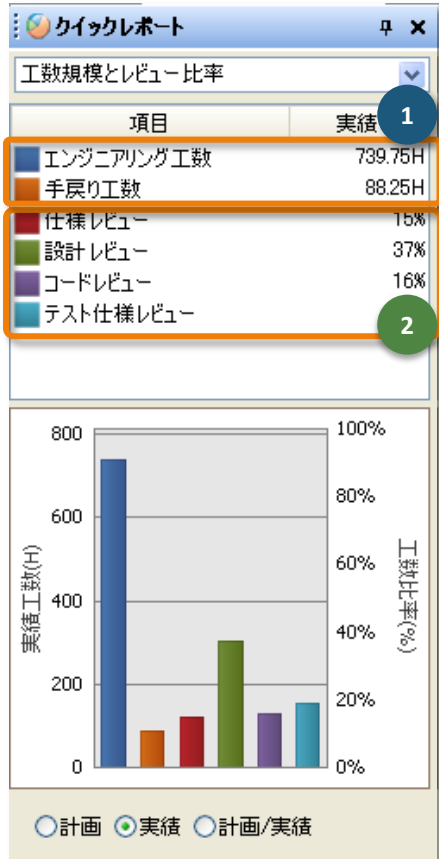
<活用例2>工程の進行とレビュー比率を確認する(2)

業務状況を工数で可視化

<活用例2>工程の進行とレビュー比率を確認する(1)からの続きです。

 Professional Edition のみの機能です。

実際にどのような条件で集計項目を作成しているか、確認してみましょう。

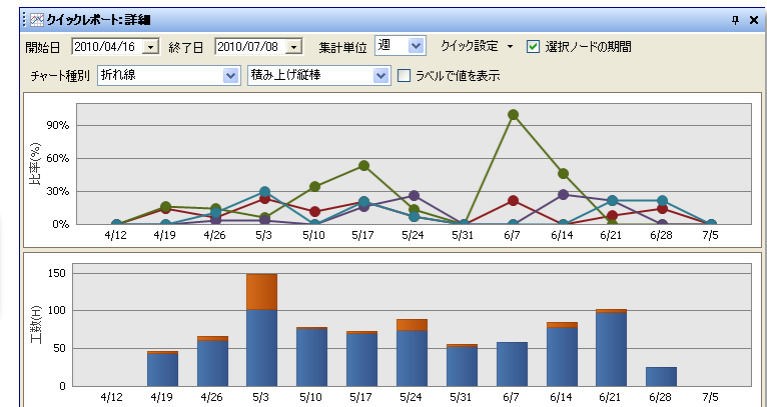


集計項目	集計種別	キーワード	除外キーワード
エンジニアリング工数	合計値	(なし)	管理
手戻り工数	合計値	手戻り	管理

集計項目	集計種別	キーワード (分子)	除外キーワード (分子)	キーワード (分母)	除外キーワード (分母)
仕様レビュー	比率	仕様レビュー	(なし)	仕様	(なし)
設計レビュー	比率	設計レビュー	テスト	設計	テスト
コードレビュー	比率	製作レビュー	(なし)	製作	(なし)
テスト仕様レビュー	比率	テスト仕様レビュー テスト設計レビュー	(なし)	テスト仕様 テスト設計	(なし)



異なる[集計種別]が混在する場合
[クイックレポート: 詳細]ドッキング
ウィンドウのグラフは2つになるよ



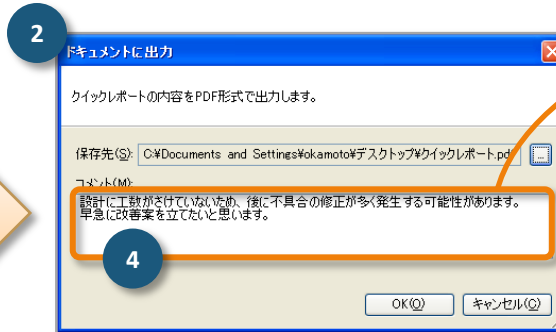
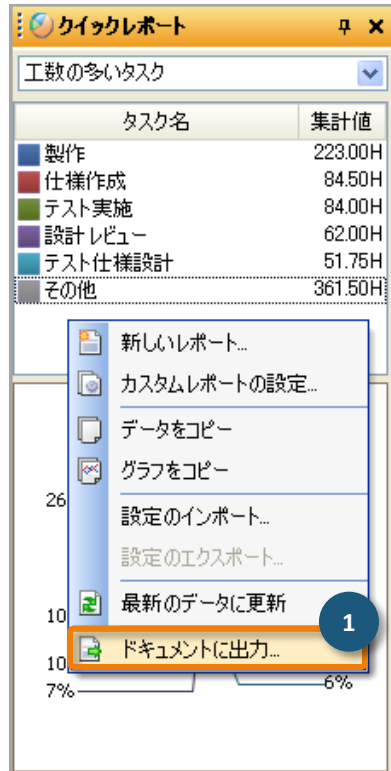
レポートを出力する


業務状況を工数で可視化

クイックレポートの内容をドキュメント(PDF形式)に出力できます。

 Professional Edition のみの機能です。

ドキュメントには、クイックレポートに表示しているグラフを表示します。更に任意のコメントを記入することもできます。



 保存先の設定と、ドキュメントへのコメント(④)を入力することができます。



プロジェクトの状況が
グラフと出力できるから
月報にそのまま使えるな

1. [クイックレポート]ドッキングウィンドウを右クリックし、コンテキストメニューから[ドキュメントに出力]を選択します(①)。
2. [ドキュメントに出力]ダイアログが表示されます(②)。
3. [OK]をクリックすると、出力されたファイルを表示します(③)。
グラフは、クイックレポートと同様のものを出力します。
また、グラフに対する表も出力されます。

組織内のプロジェクト概況を把握する

複数業務・メンバの状況把握

アナリストの[プロジェクトサマリ]ビューでは、

組織内のプロジェクトの実績を、実績工数や工数消化率などの数値的なデータとして把握できます。

プロジェクトサマリ

開発部のプロジェクト概況が
ひと目でわかるね



1 [プロジェクトサマリ]を選択します

2 [組織]を選択します

3 表示項目でグループ分けします

4 問題がありそうであればプロジェクトを開いて詳細が確認できます

このプロジェクト計画を開く

グループの圧縮

グループの展開

更新

エクスポート

アナリスト - TimeTracker FX Professional Edition

ファイル(F) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

プロジェクトサマリ

プロジェクト

プロジェクトサマリ

ガントチャート

マイルストーンサマリ

リソース

リソースサマリ

リソース負荷

このビューの設定

組織

開発部

マネージャ: 岡本 直哉 (4 items)

コード	プロジェクト名	組織	開始日	終了日	計画工数(H)	実績開始日	実績終了日
PR-J-001	R商品開発	開発部	2009/08/10	2010/01/01	0.00	2009/08/10	2009/10/09
PR-J-002	S機器の開発	開発部	2009/08/17	2009/11/16	639.00	2009/08/10	2009/10/09
PR-J-099	A機能の開発	開発部	2009/07/25	2009/12/28	1117.00	2009/08/03	2009/10/09
PR-J-100	B製品の開発	開発部	2009/07/26	2010/01/22	1248.00	2009/08/03	2009/10/09

マネージャ: 志賀 修造 (4 items)

コード	プロジェクト名	組織	開始日	終了日	計画工数(H)	実績開始日	実績終了日
PR-J-005	Q商品開発	開発部	2009/09/07	2010/01/14	471.00	2009/09/07	2009/10/09
PR-J-006	W製品の開発	開発部	2009/01/15	2010/01/14	3180.00	2009/01/30	2009/09/19
PR-J-007	F機器の開発	開発部	2009/09/14	2010/01/14	222.00	2009/09/07	2009/10/20
PR-J-201	L商品の開発	開発部	2009/08/15	2010/02/13	758.00	2009/08/31	2009/10/13

マネージャ: 植田 信貴 (1 item)

コード	プロジェクト名	組織	開始日	終了日	計画工数(H)	実績開始日	実績終了日
PR-J-004	T商品の開発	開発部	2009/08/08	2009/11/27	524.00	2009/08/10	2009/10/09

マネージャ: 藤井 智一 (2 items)

このプロジェクト計画を開く

グループの圧縮

グループの展開

更新

エクスポート

オンライン: 岡本 直哉

表示項目の
カスタマイズが可能

岡本君は、R商品、S機器、
志賀君は、Q商品、W製品、
を担当して...



組織内のプロジェクトの進捗状況を把握する

複数業務・メンバの状況把握

アナリストの[ガントチャート]ビューでは、ガントチャートにより

複数のプロジェクトの進捗状況をまとめて把握できます。

またプロジェクトやタスクパッケージなどを選択して、[推移モニタ]を表示することもできます。

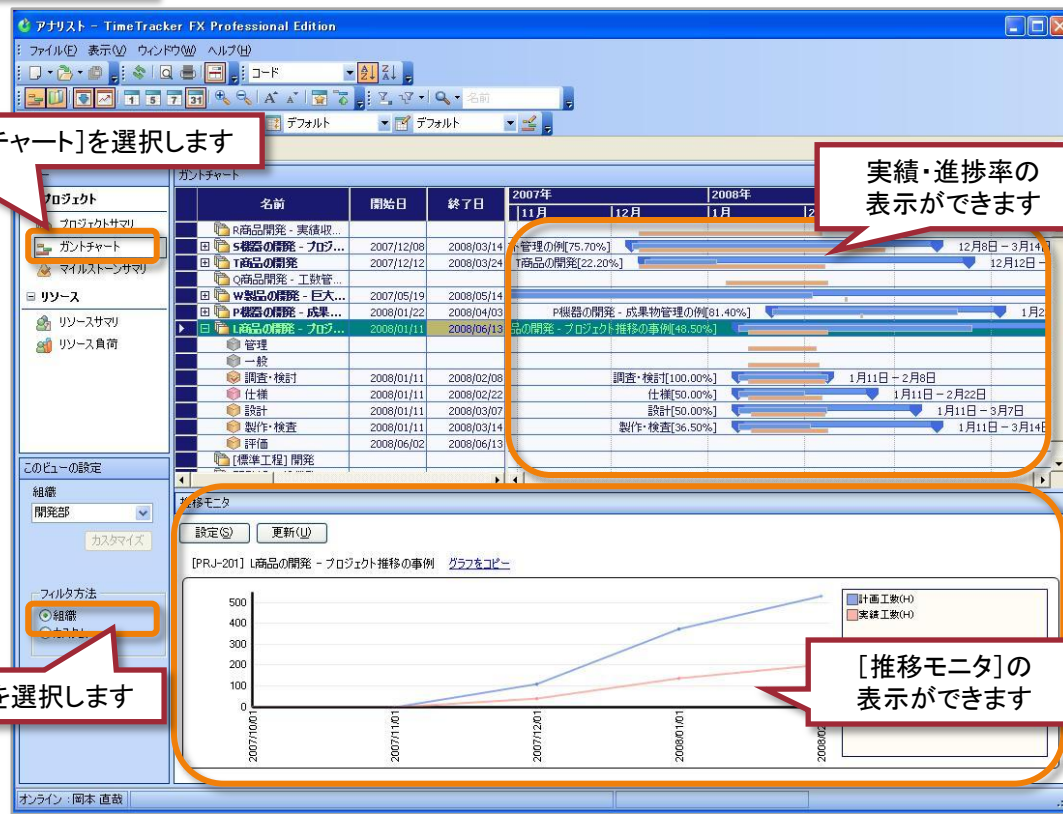
ガントチャート

1

[ガントチャート]を選択します

2

[組織]を選択します



1 [ガントチャート]から選択したプロジェクトやタスクパッケージなどを[推移モニタ]に表示します。

2 タスクパッケージ・タスク・マイルストーンは、プランナーで設定された公開ノードのみ表示します。

Professional Edition のみの機能です。

関連するプロジェクトの進捗が
一度に確認できるよ



S機器の開発は順調だな

T商品の開発は
進捗率が悪いけど
何か問題があるのかな？



組織内のマイルストーンを把握する

複数業務・メンバの状況把握

アナリストの[マイルストーンサマリ]ビューでは、

組織内のプロジェクトの遂行状況を、マイルストーン(社内監査や顧客納入といった様々なイベント)の実績として把握します。

マイルストーンサマリ

1 [マイルストーンサマリ]を選択します

プロジェクトコード	プロジェクト名	組織	コード	マイルストーン	予定日
PRJ-006	W製品の開発	開発部		納品	2009/03/14
PRJ-006	W製品の開発	開発部		納品	2009/05/11
PRJ-006	W製品の開発	開発部		納品	2009/07/14
PRJ-006	W製品の開発	開発部		納品	2009/09/13
PRJ-006	W製品の開発	開発部		納品	2009/11/11
PRJ-006	W製品の開発	開発部		納品	2010/01/13
PRJ-007	P機器の開発	開発部		設計完了	2009/09/11
PRJ-007	P機器の開発	開発部		製作完了	2009/10/02
PRJ-007	P機器の開発	開発部		テスト完了	2009/10/22

グリッド

マイルストーンを基準にしたプロジェクトの進捗を一覧表示します(③)。

重要なイベントが簡単に確認できるよ



境界値の設定

予定日に対する、実績遅れや未完了の検出基準となる日数を、設定してください。

注意の境界値(A)
0 日以上 遅れた場合、注意する。

警告の境界値(W)
5 日以上 遅れた場合、警告する。

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

タイムライン

[グリッド]の内容を時間軸で表示します(④)。

組織内のメンバの実績工数を把握する

複数業務・メンバの状況把握

アナリストの[リソースサマリ]ビューでは、組織内のメンバの実績工数を月毎に確認できます。

リソースサマリ

リソースサマリ

役割

役割: マネージャ (1 item)

役割: リーダー (2 items)

役割: 課長 (1 item)

名前	組織	2009年8月	2009年9月
岡本 直哉	開発部	200.00	209.25

役割: 担当 (4 items)

名前	組織	2009年8月	2009年9月
高畑 哲也	開発部	114.00	136.00
山本 博	開発部	133.00	182.00
柴田 智彦	開発部	131.00	183.50
藤岡 康史	開発部	36.50	80.50

役割: 部長 (1 item)

名前	組織	2009年8月	2009年9月
藤井 智一	開発部	131.00	182.00

☐ プロジェクトごとに表示する 開始月 2009年8月 から 2ヶ月

[グループの圧縮](#) [グループの展開](#) [更新](#) [エクスポート...](#)

プロジェクトごとやフィールド毎に
グループ分けしてさまざまな単位で
集計できるよ



Excel

	A	B	C	D	E
1	役割: マネージャ (1 item)				
2					
3		名前	組織	2009年8月	2009年
4		志賀 修造	開発部	43	1
5					
6	役割: リーダー (2 items)				
7					
8		名前	組織	2009年8月	2009年
9		黒川 悠太	開発部	46.5	15
10		植田 信貴	開発部	141	1
11					
12	役割: 課長 (1 item)				
13					
14		名前	組織	2009年8月	2009年
15		岡本 直哉	開発部	200	20
16					
17	役割: 担当 (4 items)				
18					
19		名前	組織	2009年8月	2009年
20		高畑 哲也	開発部	114	
21		山本 博	開発部	133	


表示中の実績工数をExcel形式でエクスポートできます。

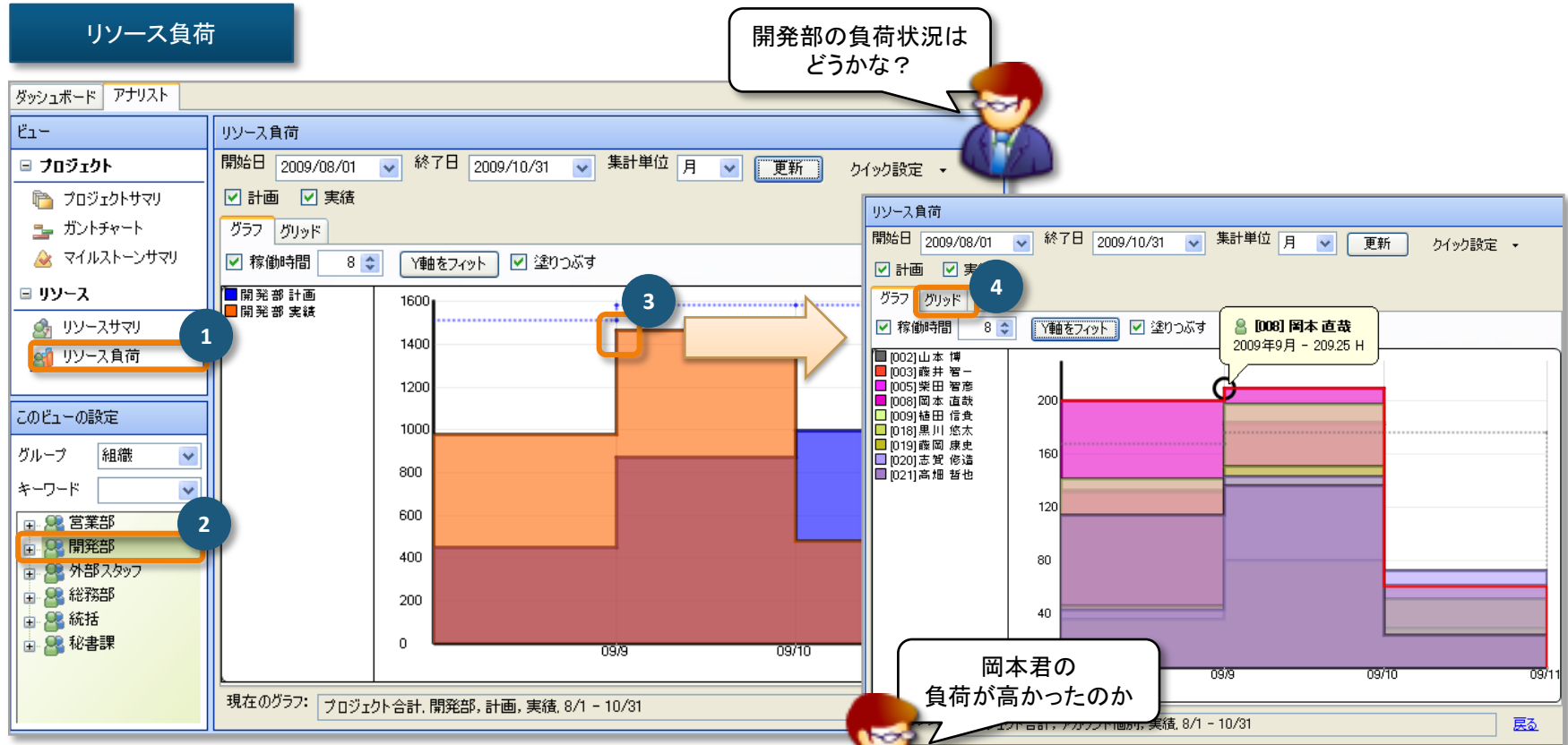
1. [リソースサマリ]を選択します(①)。
2. [組織]を選択します(②)。
3. ダブルクリック、または右クリックし、コンテキストメニューから(③)、メンバのタイムシートを開くことができます。

リソース負荷で実績を把握する

複数業務・メンバの状況把握

アナリストの[リソース負荷]ビューでは、
管理対象のメンバや組織・役割毎に、指定した期間の集計単位で実績工数が確認できます。

 Professional Edition のみの機能です。



1. [リソース負荷]を選択します(①)。
2. 確認対象を選択し(②)、[更新]ボタンをクリックします。
3. グラフをクリックすると、内訳を表示します(③)。

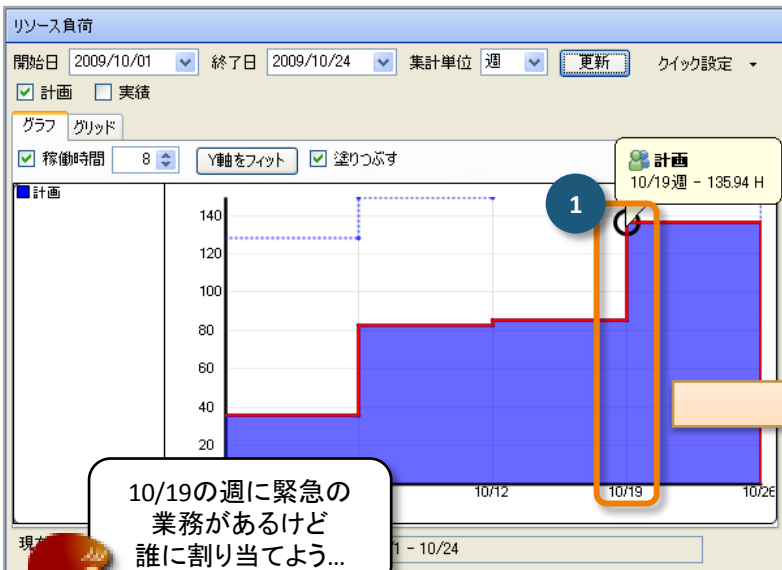
- ④ [グリッド]タブ(④)で、一覧表で負荷状況を確認することもできます。
- ④ [グリッド]タブで表示されるデータをダブルクリックすると、内訳を表示します。

負荷の低いメンバに業務を割り当てる

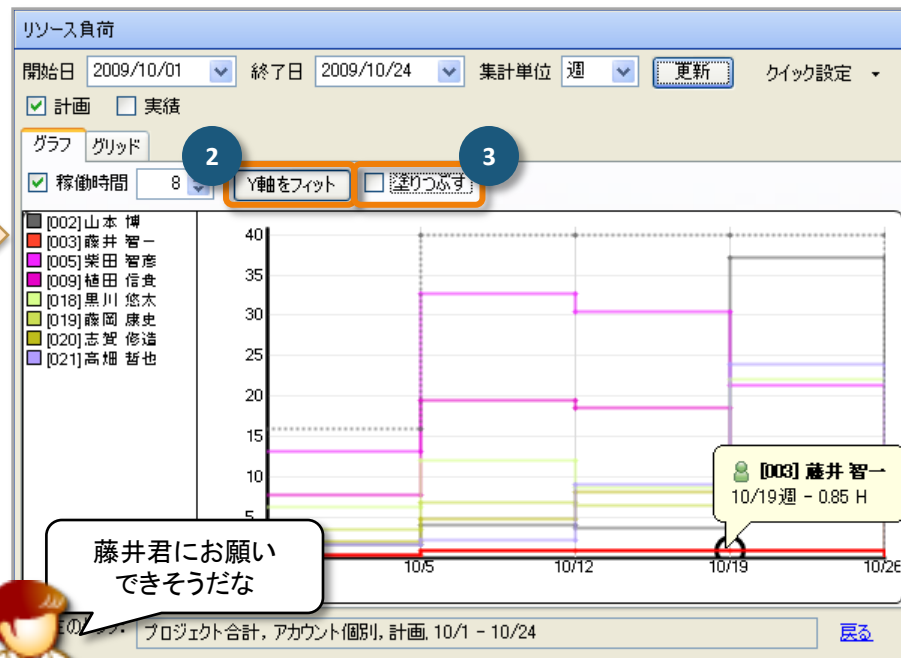
複数業務・メンバの状況把握

[リソース負荷]からメンバの計画工数を確認して、業務の割り当てに利用できます。

計画工数の少ないメンバが
容易に把握できるから
急な割り当てに便利だね



10/19の週に緊急の
業務があるけど
誰に割り当てよう...



藤井君にお願い
できそうだな

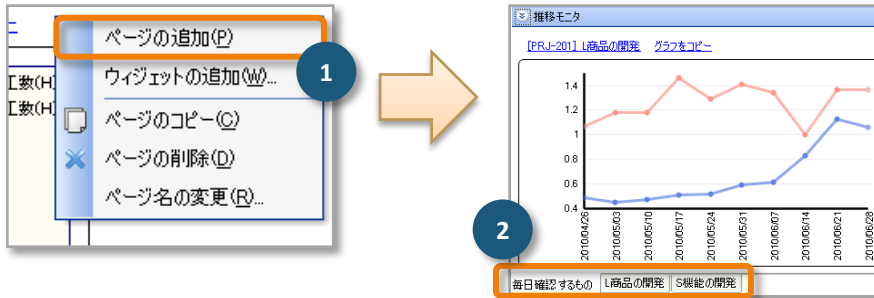
1. クリックし、グラフの内訳を表示します(①)。
2. [Y軸にフィット]ボタンをクリックし、Y軸のスケールを調整します(②)。
3. グラフが見にくい場合は、[塗りつぶす]のチェックを外します(③)。

- ① 単一プロジェクトかつ単一アカウントのデータを表示している場合、以下の方法でメンバのタイムシートを確認することができます。
- ・[グラフ]タブ → クリックで確認できます。
 - ・[グリッド]タブ → ダブルクリック、または右クリック、コンテキストメニューから確認できます。

ダッシュボードでモニタするデータを目的に応じてページを分けたり、作成したページやウィジェットを他のメンバと共有することができます。

目的に応じてページを分ける

[ページの追加] (①) で、ダッシュボードのページを増やすことができます (②)。ページ毎に目的に応じたウィジェットを配置することができます。タブをドラッグし、目的の場所でドロップすると、ページ位置を変更できます。



ページやモニタを配布する

作成したページや各モニタを他のメンバに配布することができます。

ページの配布

1. 配布するページを選択して[ファイル]－[ページのエクスポート] (④) をクリックし、ページファイルを作成します。
2. メンバは自身のダッシュボードで[ファイル]－[ページのインポート] (③) から、1.で作成されたページファイルをインポートします。

モニタの配布

1. 配布するモニタの、[メニューバー]－[ウィジェットのエクスポート] (⑤) をクリックし、ウィジェットファイルを作成します。
2. メンバは自身のダッシュボードで[ファイル]－[ウィジェットのインポート] (⑥) から、1.で作成されたウィジェットファイルをインポートします。

⚠ [ページの追加] は、Professional Edition のみの機能です。

確認頻度に合わせて
ページを分けると便利だね



<活用例>

[毎日確認するもの]

- ・工数入力状況を確認する
- ・計画が厳しくリスクのあるプロジェクトの状況を確認する

[毎週確認するもの]

- ・組織全体のプロジェクトの状況を確認する

[毎月確認するもの]

- ・組織全体の工数の推移を確認する



精度の高い工数の入力、改善活動のための前提として重要な位置を占めます。

そのために、ダッシュボードの定着モニタを活用して工数入力の定着状況を確認しましょう。

定着モニタには、「工数入力マルチモニタ」「工数入力推移モニタ」の2つがあります。

モニタ(ウィジェット)の追加方法・操作方法については
[ユーザーズガイド基礎編]をご覧ください。

工数入力マルチモニタ・工数入力推移モニタを使用するには「定着モニタ」権限が必要です。詳しくは
[Administratorガイド]をご覧ください。

工数入力マルチモニタ

定着状況など各メンバの工数入力状況をモニタリングします。
[工数入力マルチモニタの設定]ダイアログ(①)で、表示対象のアカウントとプロパティ(ここでは「定着状況」を選択)を指定します。

工数入力マルチモニタの設定

データ 表示

グリッドの設定
グリッドに表示するプロパティを「表示」列で指定します。
また、「条件」列と「しきい値」列で警告表示する値を指定します。

表示	プロパティ	条件	しきい値
<input checked="" type="checkbox"/>	定着状況	なし	0
<input type="checkbox"/>	開始時刻	なし	0:00
<input type="checkbox"/>	終了時刻	なし	0:00

1

工数入力マルチモニタ

今月の残り稼働日 4日 2011年02月

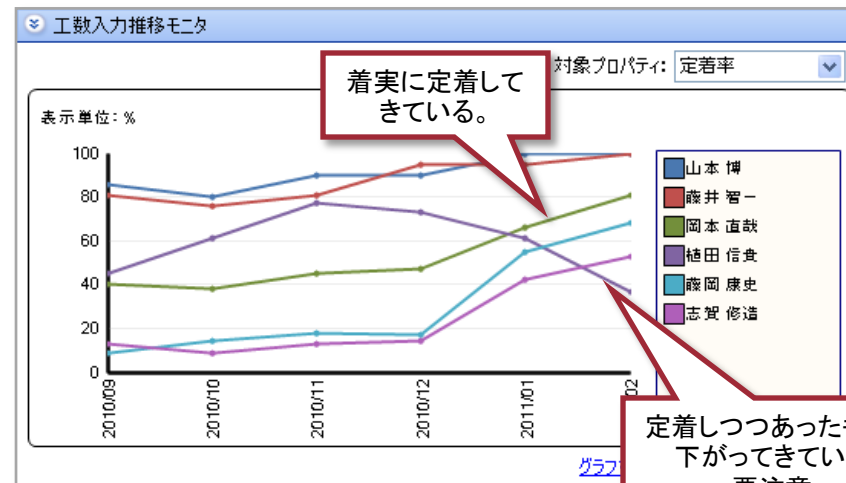
名前	サマリ	02/17	02/18	02/19	02/20	02/21	02/22	02/23
山本 博	100%	都度	都度	-	-	都度	都度	未入力
藤井 智一	100%	当日	当日	-	-	都度	当日	未入力
岡本 直哉	81%	当日	都度	-	-	当日	都度	未入力
藤岡 康史	68%	都度	当日	-	-	当日	1	未入力
志賀 修造	53%	3	2	-	-	-	-	未入力
植田 信貴	37%	1	都度	-	-	-	-	未入力

☐ グループボックスの表示 [すべて選択](#) [データコピー](#) [タイムシートを開く](#)

上位職制のメンバは毎日の
工数入力が定着している

工数入力推移モニタ

定着率など各メンバの工数入力について、月単位の推移データをグラフで表示します。
工数の入力状況が改善傾向にあるか、定着が継続しているかなど、推移データを見ることで確認できます。



本ページの例では、定着率算出の基となる「定着基準日」を「当日」に設定しています (Administratorで設定)。

仕事のバランスを見る

ピボット分析による工数集計

ピボット分析を使って、実績工数を集計・分析し、どの仕事に時間を使っているかバランスを確認します。

 Professional Edition のみの機能です。

ピボット分析はプロジェクトを自由に配置し、簡単に実績工数の、集計・分析の単位を設定することができます。

作業区分毎に集計

開始日 2009/08/01 終了日 2009/10/31 更新 クイック設定

☐ 合計行を表示する

☒ 合計列を表示する

☒ 総合計行を表示する

☒ 総合計列を表示する

グループの展開

グループの圧縮

クリップボードにコピー

フィルタ対象フィールドをここにドロップしてください

実績工数 月

プロジェクト...	作業種別	タスク名	8	9	10	総合計
A機能の開発	レビュー	テスト仕様レビュー	2.75	3.5	1.5	7.75
		テスト報告レビュー	1	6.0		7.0
		計画レビュー	3.50			3.50
		仕様レビュー	6.75	6.00		12.75
		製作レビュー	0.75	14.25	11.75	26.75
		設計レビュー	21.00	35.50	1	57.50
		設計検証		2.75		2.75
		設計審査		1		1
		妥当性確認	1			1
	作業		229.50	231.50	95.25	556.25
	手戻り	テスト仕様レビュー	2			2
		テスト仕様設計	1			1
		テスト実施	1.25			1.25
		基本設計	6.00	4.25	0.5	10.75
		計画変更	22.00	15.00	4.0	41.00
		仕様作成	10.00	3.5	3.75	17.25
		詳細設計	2	2.5	1.5	6.0
		製作	34.00	8.0	7.0	49.00
		設計レビュー		1	3.5	4.5

プロジェクト毎の、作業区分([アクティビティカテゴリ])毎に実績工数を集計しています。

リーダー毎に集計

開始日 2007/11/01 終了日 2007/12/31 更新 クイック設定

☒ 合計行を表示する ☒ 合計列を表示する

☒ 総合計行を表示する ☒ 総合計列を表示する [クリップボードにコピー](#)

フィルタ対象フィールドをここにドロップしてください

実績... プロジェクト名 リーダー

月	S機器の開発 - プロジェクト管理の例	S機器の開発 - プロジェクト管理...	S機器の開発 - プロジェクト管理...	S機器の開発 - プロジェクト管理...	総合計
	柴田 智彦	植田 信貴			
11	193.0	4	24.0	221.0	351.0
12	126.50			126.50	270.50
総合計	319.50	4	24.0	347.50	621.50

プロジェクト毎の、タスクのリーダー毎に実績工数を集計しています。

リーダーの管理状況が見たいから
リーダー毎に集計しようかな



レイアウトも変えられるから
自分の好みに合わせて
いくらでも見やすくできるよ



実績の傾向から予測を立てる


ピボット分析を使って、プロジェクト活動やメンバの作業内容の妥当性を確認してみましょう。


 Professional Edition のみの機能です。

ここでは作業を種別で分類し、種別毎に実績でどれくらいの割合を占めているかを視覚化しています。

プランナー

名前	作業種別	コード
5機器の開発		PR-1-002
仕様		
要求ヒアリング	作業	AN
仕様作成	作業	DW
仕様レビュー	レビュー	DR
指摘修正	手戻り	DR
仕様確定		

 作業種別は、ノードフィールドの[アクティビティ]または[プロジェクトのカスタムフィールド]を使用してください。

 作業種別を組織全体で活用する場合は、[アクティビティ]を使用することをお勧めします。



作業の割に
レビューが少ないな...
手戻りが増えそうだ



1. タスクの作業種別（[アクティビティカテゴリ]等）を設定します（①）。
2. 作業種別毎に実績工数を集計します（②）。
3. [選択したデータのみ表示]にチェックをし（③）、視覚化したい範囲を選択します（④）。
4. 選択されたデータで、グラフが表示されます（⑤）。

本書で学んだこと

本書は、プランナーによる計画作成及び進捗管理のための高度な機能と、
分析・モニタリングにより複数プロジェクトやメンバの工数などの状況を簡単に把握できることを学びました。

応用編のまとめ

計画作成のための高度な機能

- ・豊富な計画作成支援機能
 - ・計画の同時編集機能
 - ・業務期間の自動設定等
 - ・作業間の依存関係(リンク)定義
 - ・フィールド値の決定方法コピー
 - ・プロジェクト設定のインポート
- ・柔軟な計画作成
 - ・FX-WBSによる柔軟なWBS作成
 - ・計算式を使った計画工数算出
 - ・WBSの構成見直し
 - ・カスタムフィールドの設定
- ・Excelにデータをコピー

進捗・実績管理のための高度な機能

- ・計画の履歴管理
 - ・ベースラインを使った計画比較
- ・進捗率の高度な設定
 - ・[リソース平均]
 - ・[規模進捗率]
 - ・[計算式]
- ・進捗管理に便利な機能
 - ・カスタムフィルタ
 - ・ガントテーブル書式
 - ・ガントバー書式

分析・モニタリングのための高度な機能

- ・工数による業務状況の可視化
 - ・プランナーのクイックレポートを使った分析
- ・アナリストによる複数プロジェクト・工数状況確認
 - ・ガントチャート
 - ・リソース負荷
- ・ダッシュボードによるモニタリング
- ・工数のピボット分析
 - ・工数分析のためのピボット分析活用例

さらにご理解いただくために

TimeTracker FXをさらにご理解いただくために、専用のWebサイトがございますのでご覧下さい。

- ・ TimeTracker FX 製品サイト

<http://www.timetracker.jp/>

製品概要、導入事例、価格情報、評価版のお問合せについては、こちらの製品サイトをご覧ください。

- ・ TimeTracker FX サポートサイト

<http://www.timetracker.jp/support/>

バージョンアップ等の新着情報、よくあるご質問や本書を含むガイド・補足資料については、こちらのサポートサイトをご覧ください。